放送大学

学生募集要項

2024 年度 第 1 学期

[教養学部]

[出願期間]

インターネット	第1回	2023年11月26日(日) 9時～2024年 2月29日(木) 24時
	第2回	2024年 3月 1 日(金) 0時～2024年 3月12日(火) 17時
郵送受付	第1回	2023年11月26日(日) ～2024年 2月29日(木) 私書箱必着
	第2回	2024年 3月 1 日(金) ～2024年 3月12日(火) 私書箱必着

放送大学

本学への出願を検討いただき、誠にありがとうございます。

この『学生募集要項2024年度第1学期［教養学部］』は、

募集内容・出願手続き等について掲載しております。

本学へ出願される方は、

冊子全体をよくお読みいただき、内容を十分確認の上、

出願いただきますようお願いいたします。

皆さまの出願を心よりお待ちしております。

［個人情報の取り扱いについて］

●本学に出願される方の氏名、住所、および履修に関する内容等の情報は、印刷教材等の送付、本学からのお知らせやアンケート調査、学生が在籍している単位互換校や連携協力校への情報提供等、本学の業務活動に限って使用します。
なお、上記については在学中に見直すことがあります。

●性別、職業、最終出身校等の情報は、統計資料として分析のうえ、パンフレット等への掲載に使用しますが、氏名、住所等の個人情報は掲載しません。

［文字の取り扱いについて］

●本学におけるWeb画面上の表示や各種証明書（学生証・学位記含む）の氏名等の文字は、コンピューターで処理を行う関係上、JIS水準（JIS2004）1～2までの取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。
※特殊な文字については、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字に置き換えられるか、カタカナ等で表記されます。

［例示］
原 ➡ 原　　恵 ➡ 恵　惠　　眞　眞 ➡ 真　眞

Contents

出願準備から学習開始までの流れ …… 2
出願スケジュール／面接授業の登録申請手順（新規入学・再入学の方） …… 4
出願スケジュール／面接授業の登録申請手順（継続入学の方） …… 6
大学の概要 …… 8

募集内容

全科履修生 …… 12
選科履修生・科目履修生 …… 18
継続入学の方 …… 20
再入学の方 …… 21
修業年限の通算を希望される方 …… 22
障がいのある方で特別な支援を希望される方 …… 23
外国籍の方や外国の学校の卒業等を入学資格とする方 …… 24
個別の入学資格審査を希望される方 …… 25
教育訓練給付制度を利用したい方 …… 26

出願手続き

出願方法の選択 …… 29
インターネット出願 …… 30
郵送による出願 …… 34
科目の登録 …… 36

出願後

出願後の流れ …… 38

よくあるご質問 …… 42
学習センター・サテライトスペース案内図・ブランチ試験場 …… 44
修学上の特別措置願（学部用） …… 55
放送大学　学則及び関係諸規程（抜粋） …… 57
証明書類・写真票提出用封筒貼付けラベルのご利用について …… 59
授業の視聴方法 …… 巻末
お問い合わせ先・提出先一覧 …… 裏表紙

出願準備から学習開始までの流れ

学生種は全科履修生、選科履修生、科目履修生の3つを設けています。
学生種を1つ選択し、下図の流れに沿って手続きを進めてください。

学生種を決める

全科履修生、選科履修生、科目履修生の中から1つ選択してください。

p.8

出願に必要なものを準備する

出願に必要なものを事前に準備してください。

全科履修生は、出願期間内に証明書類の提出が必要です。発行に時間を要する場合があるため、余裕を持った準備を心掛けてください。

p.30、p.34

所属する学習センターを決める

学生証の受け取りや、単位認定試験の会場（Web受験できない場合）となるため、通学しやすい場所を選択してください。

p.44～p.53

履修科目を決める

別冊の『授業科目案内2024年度第1学期』等を参照してください。
出願時に入学学期に履修する授業科目の登録が必要です。
出願後に決めることや修正･追加はできません。(p.28)

p.36

出願する

「インターネット」または「郵送」で出願してください（重複出願はできません）。

p.29

学費の納入

2週間～1カ月程度で選考結果通知が届きます。
同封されている払込用紙で学費を納入してください。

p.10~11
p.38~39

入学許可書・印刷教材等の到着

学費の入金確認後20日程度で、入学許可書、印刷教材、通信指導問題、『学生生活の栞』がそれぞれ届きます。

p.40

学習を開始する

第1学期のスタートは4月1日です（オンライン授業の配信は4月5日からです）。

p.41

障がいのある方で特別な支援を希望される方は、出願前に所属を希望する学習センターと面談を行う必要があります。p.23を確認してください。

出願スケジュールは、条件により異なります。ご希望にあうスケジュールを次ページよりご確認ください

新規入学の方
初めて本学に入学する方

再入学の方
過去に本学に在籍したことがあり、2023年度第2学期には在籍していない方

p.4-5へ

継続入学の方
2023年度第2学期末で学籍が切れるため、継続して入学する方

p.6-7へ

- 外国籍の方や外国の学校を卒業の方は ➡p.24を確認
- 教育訓練給付制度を利用したい方は ➡p.26を確認

- システムWAKABAまたは郵送による出願となります。

放送大学基本ワード

基本

学生種 ➡p.8
放送大学の学生の種類で出願時に1つ選ぶ。
卒業を目指す全科履修生、短期間で学ぶ選科履修生（1年在籍）・科目履修生（6カ月在籍）の３種がある。

科目登録 ➡p.36
受講する授業科目を登録すること。
放送大学では出願時に入学学期の科目登録を行うのがポイント。

学習センター ➡p.44~53
通信制大学である本学のキャンパスにあたるもの。いずれか１つの学習センター・サテライトスペースに所属。

システムWAKABA
放送大学生専用の教務情報システム。大学からのお知らせや履修情報等の情報閲覧、科目登録申請等の申請・手続、インターネット配信による授業聴講等の学習が行える。
出願・学費納入して入学許可書が届くと入学前にログインして一部機能が使えるようになる。



放送大学イメージキャラクター
“まなびー”
あなたの心に学びを届ける伝書鳩

授業形態について

授業は、科目ごとに授業形態が決まっています。
授業形態は以下の3種類があります。

放送授業 ➡「授業科目案内」
大学から送られてくるテキスト（➡印刷教材）と15週にわたって放送される「授業番組」の視聴で学ぶ。映像のあるテレビ科目と音声のみのラジオ科目の２種類がある。
学生専用サイト「システムＷＡＫＡＢＡ」でインターネット配信されておりいつでも好きな時間に学習できる。

面接授業（スクーリング）➡p.36～37
学習センター等で開講される直接対面で学ぶ授業。通信制大学である本学への入学には放送授業・オンライン授業から１科目以上登録が必要なため、面接授業のみの出願はできない。入学学期に受講するには、所定の期日までに出願・学費納入が必要。➡p.5、p.7
定員を上回る登録があった場合は抽選となるが、空席が生じた科目は、学期開始後に追加登録ができる。➡p.37

オンライン授業 ➡「授業科目案内」
講義の視聴・課題の提出等、すべての学習がインターネットで行われる授業。科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行う。➡p.37
なお、一部の科目で、通信指導と単位認定試験が実施される。詳細は授業科目案内を参照。
【ライブWeb授業について】Web会議システム（Zoom）を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態。ご自宅等でパソコン等を用いてリアルタイムで受講する。※詳細はウェブサイトを参照。

もっと知りたい放送授業

印刷教材
放送授業を履修登録すると大学から送られてくるテキスト。授業番組の視聴とあわせ学習を進める。

通信指導
各学期の途中に１度、前半の一定範囲で出題されるもの。Webまたは郵送で解答し合格すると単位認定試験の受験資格が得られる。（一部、Web限定科目あり）

単位認定試験
放送授業の単位を修得するための試験（一部科目を除きWeb受験）。択一式、記述式、併用式がある。各科目の出題形式や実施詳細は「授業科目案内」を参照。

再試験
通信指導を提出しなかった、単位認定試験を受験しなかった、不合格で単位修得できなかった場合に、翌学期に無料で通信指導や試験を受けること。（休学除く）翌学期に学籍がない場合は継続入学が必要。

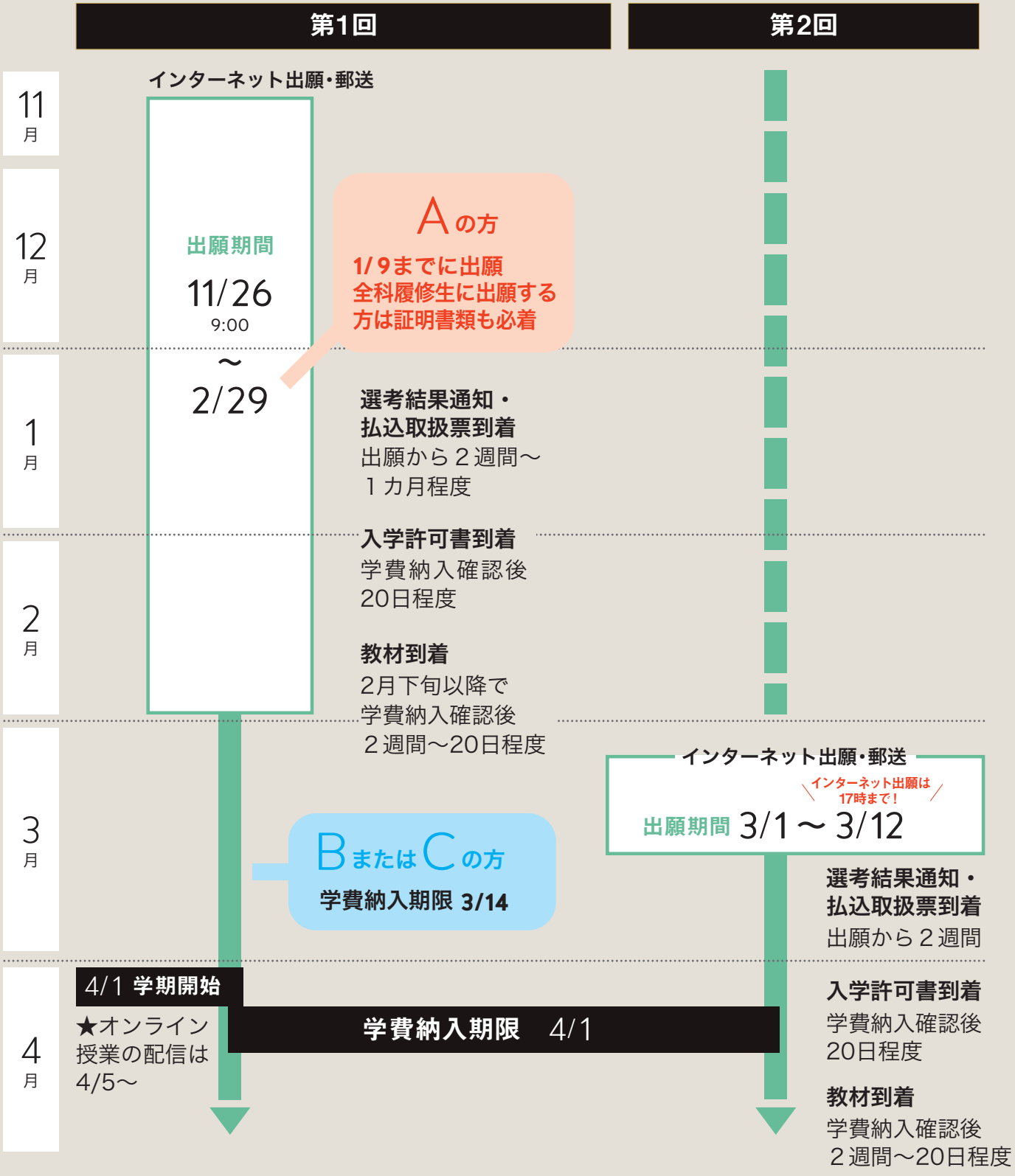
本学ウェブサイト
＞選ばれる理由
＞いつでも、だれでも、自由な学び方を
＞ライブWeb授業

https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/anytime-anyone-can-learn-freely/interactive/

新規・再入学の方の出願スケジュール

より多くの方に入学の機会を提供するため、出願の機会を２回設けています。
ただし下記A～Cに該当する方は、出願期間及び学費納入期限に注意して出願してください。
出願方法はインターネットと郵送があります。

A ＝ 入学学期当初から面接授業の登録申請をしたい方
B ＝ 放送授業の印刷教材を学期開始までに受け取りたい方
C ＝ オンライン授業の学習を配信初日から始めたい方



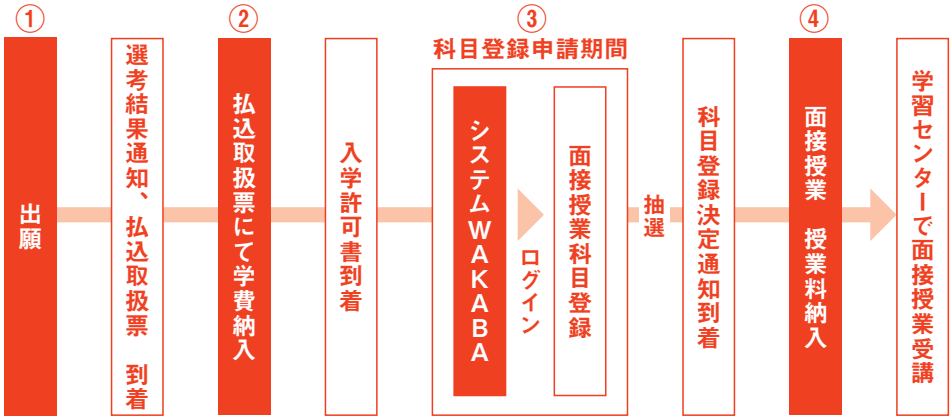
タイプ別スケジュール（新規入学・再入学）

A 入学学期当初から面接授業の登録申請をしたい方

①	出願期間	~2024年 1月 9日まで※
②	学費納入期限	~2024年 2月 1日まで
③	面接授業科目登録期間	2024年2月13日 9時~2月29日 24時まで
④	面接授業　授業料納入期限	~2024年 3月31日まで

※入学には放送授業・オンライン授業から1科目以上登録が必要です。（面接授業の登録申請のみでは入学できません。）
※障がいのある方で、特別な支援を希望される方は出願前に所属希望の学習センターで事前面談の後、面接授業科目の登録申請前に面接授業を開講する学習センターにご連絡のうえ、特別な支援に関する事前相談をしてください➡p.23
※全科履修生に出願する方は1/9私書箱必着で証明書類を提出してください。
※ライブWeb授業の科目登録については、面接授業に準じます。

●面接授業申請手順



[面接授業の登録申請方法]
入学許可書に記載されたログインIDとパスワードを使用して、システムWAKABAより授業内容や開講日程を確認のうえ、科目登録期間中に面接授業の登録申請を行います。放送授業・オンライン授業の追加の登録申請はできません。
トップページ ＞ 在学生（WAKABA）＞ システムWAKABA
科目登録申請方法は、「科目登録申請操作ガイド」内「面接授業の登録方法」を参照してください。
システムWAKABA ＞ キャンパスライフ ＞　学習案内 ＞ 科目登録申請案内 ＞ 科目登録申請操作ガイド（PDF）
面接授業は受講定員を上回る申請があった場合、抽選となります。心理学実験系科目の受講についてはｐ.37を参照ください。

B 放送授業の印刷教材を学期開始までに受け取りたい方

C オンライン授業の学習を配信初日から始めたい方

出願期間	~2024年 2月29日24時まで
学費納入期限	~2024年 3月14日まで

※3月15日以降に学費を納入された方も、学費の入金確認後20日程度で入学許可書 ・ 印刷教材を順次お届けいたします。

上記ABC以外の方は、以下のスケジュールの中でご出願・学費納入ください

出願期間	（第１回）~2024年 2月29日24時まで （第２回）~2024年 3月12日17時まで
学費納入期限	~2024年4月1日まで

継続入学の方の出願スケジュール

システムWAKABAまたは郵送での出願になります。
下記D〜Fに該当する方は、出願期間方法及び学費納入期限に注意してください。

D = 入学学期当初から面接授業の登録申請をしたい方
E = 放送授業の印刷教材を学期開始までに受け取りたい方
F = オンライン授業の学習を配信初日から始めたい方

	学事日程	第1回	第2回
11月		システムWAKABA・郵送 出願期間 11/26 9:00 〜 2/29 ※システムWAKABAで2/13 9時までに出願された場合、2/13 9時以降は出願内容の変更ができませんのでご注意ください。	
12月		選考結果通知・払込取扱票到着 原則として3月上旬以降	
1月	継続入学用関連書類発送 2023年度第2学期単位認定試験期間	入学許可書到着 学費納入確認後20日程度 教材到着 学費納入から2週間〜20日程度	
2月	2023年度第2学期成績通知 システムWAKABAで成績確認後、出願することをおすすめします。	D の方 必ずシステムWAKABAから 2/13〜2/29 9:00 24:00 に継続入学申請 ※2/29 24時以降は出願内容の変更はできません。	
3月		E または F の方 学費納入期限3/14	システムWAKABA・郵送 インターネット出願は17時まで！ 出願期間 3/1〜3/12 選考結果通知・払込取扱票到着 出願から２週間程度
4月	4/1 学期開始 ★オンライン授業の配信は4/5〜	学費納入期限 4/1	入学許可書到着 学費納入から20日程度 教材到着 学費納入から２週間〜20日程度

タイプ別スケジュール（継続入学の方）

D 入学学期当初から面接授業の登録申請をしたい方

科目登録申請期間に、システムWAKABAから出願し、面接授業とともに放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。
期間前に申請した場合、キャンセルして面接授業を登録することはできません。

トップページ ＞ 在学生（WAKABA）＞ システムWAKABA ＞ 教務情報 ＞ 継続入学申請 より出願してください。

① **出願期間 ［科目登録申請期間］** 2024年 2月13日 9時~2月29日 24時まで

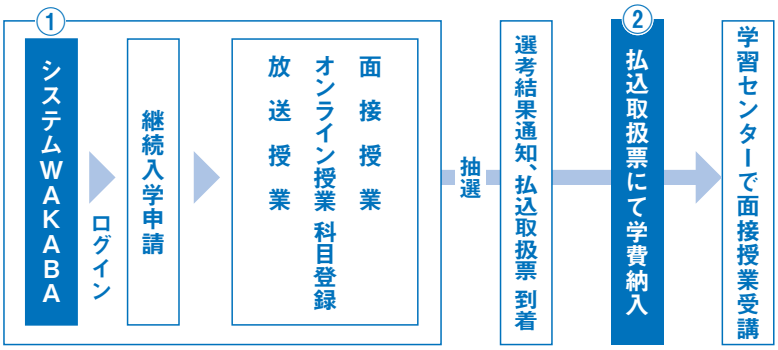
※入学には放送授業 ・ オンライン授業から１科目以上登録が必要です。（面接授業の登録申請のみでは入学できません。）
※全科履修生に出願する方は2/29私書箱必着で証明書類を提出してください。
※障がいのある方で、特別な支援を希望される方は出願前に所属希望の学習センターで事前面談の後、面接授業科目の登録申請前に面接授業を開講する学習センターにご連絡のうえ、特別な支援に関する事前相談をしてください➡p.23
※ライブWeb授業の科目登録については、面接授業に準じます。

② **学費納入期限**
E･Fもあてはまる方 ~2024年 3月 14日まで
E･Fはあてはまらない方 ~2024年 4月 1日まで

●面接授業申請手順
科目登録申請期間にシステムWAKABAより出願

2023年度第2学期の成績を確認してから出願してください。

※2023年度第2学期末で自主退学予定の方は本件に該当しません。



E 放送授業の印刷教材を学期開始までに受け取りたい方

F オンライン授業の学習を配信初日から始めたい方

●システムWAKABA ＞ 教務情報 ＞ 継続入学申請 より出願
●郵送の場合は、別冊『出願票他提出書類セット』の出願票を使用して出願

出願期間 ~2024年 2月29日24時まで

学費納入期限 ~2024年 3月14日まで

※3月15日以降に学費を納入された方も、学費の入金確認後20日程度で入学許可書 ・ 印刷教材を順次お届けいたします。

上記DEF以外の方は、以下のスケジュールの中でご出願・学費納入ください

●システムWAKABA ＞ 教務情報 ＞ 継続入学申請 より出願
●郵送の場合は、別冊『出願票他提出書類セット』の出願票を使用して出願

出願期間
（第１回）~2024年 2月29日24時まで
（第２回）~2024年 3月12日17時まで

学費納入期限 ~2024年 4月 1日まで

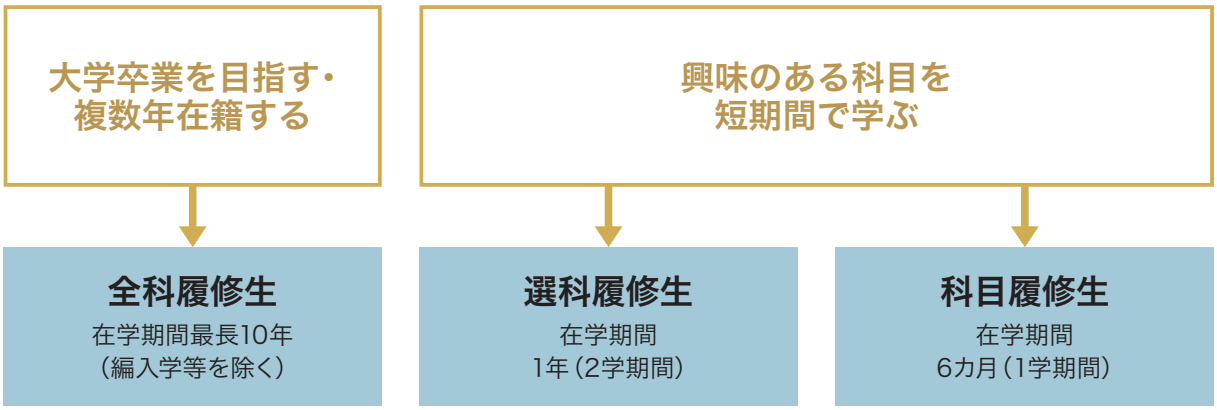
履修中の科目がある方は、システムWAKABAで成績確認後に出願することをおすすめします。

大学の概要

本学は、生涯学習機関として広く社会人に大学教育の機会を提供することを「基本方針」としており、学びたい人全てに開かれた大学です。入学者の選考は書類により行い、学力試験はありません。

1. 学生種

本学は、「教養学部教養学科」という1学部1学科のみの単科大学です。学生種は全科履修生、選科履修生、科目履修生の3つを設けています。大学卒業を目指す方・複数年在籍する方は全科履修生、興味のある科目を短期間で学びたい方は、選科履修生か科目履修生を出願の際に選択してください。出願できるのは第1回、第2回の出願期間を通して1度のみ、1学生種に限ります（本学教養学部と大学院に同時に在籍することは可能です）。



在学期間終了後は、同一の学生種または他の学生種にも継続入学または再入学することができます。

[全科履修生のコース]

6つのコースを設けています。全科履修生のみ、希望のコースから1つを選択して所属してください（選科履修生・科目履修生にコースの所属はありません）。

コース名	教育目標
生活と福祉	質の高い持続可能な生活を築くために、衣食住・家族・健康・福祉など生活にかかわる諸問題への理解を深める。
心理と教育	人間の心と発達に関する諸問題を現代社会とのかかわりにおいて理解し、持続可能な社会の実現に向けて、発達の支援と教育に必要な基本的知識および考え方を習得する。
社会と産業	変動する社会と産業の基本的なしくみを理解し、持続可能でゆたかな社会を生きるための知識と技術を身につける。
人間と文化	人間の思想・文学・芸術のありかたなどの理解を深めるとともに、現代文明と地域文化・社会について、その特質と発展の歴史を探る。
情報	情報化社会のなかで生活する者にとって欠くことのできない、情報のありかた、情報技術に関する概念と知識を習得する。
自然と環境	自然の様相を科学的に学んでその本質について理解を深め、また人間活動と自然との関わり合いを認識することで、持続可能な未来に向けた実践と判断の能力を養う。

2. 授業 放送授業・オンライン授業の視聴方法は巻末を参照

授業には、「放送授業」「面接授業（スクーリング）」「オンライン授業」の3つの形態があります。科目ごとに授業形態が決まっています。

- **放送授業**（1科目2単位）　BS放送※を視聴し、印刷教材を使用して受講します。インターネット配信も利用できます。
  ※一部インターネット配信限定で視聴する科目があります。
- **面接授業（スクーリング）**（1科目1単位）　学習センター等に集まり、講師との対面形式で他の学生と一緒に受講します。
- **オンライン授業**（1科目1または2単位）　全ての学習をインターネットで行います。科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行います。学習方法・操作方法は、オンライン授業体験版を確認してください。【ライブWeb授業について】Web 会議システム（Zoom）を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。ご自宅等でパソコン等を用いてリアルタイムで受講します。詳細はウェブサイトにてご確認ください。p.3にQRコードを掲載しています。

3. 単位修得までの流れ

成績評価で、Ⓐ～E区分のうちC以上の評価を得ると単位修得になります。放送授業は、通信指導に合格し、単位認定試験に合格することで単位が修得できます。オンライン授業は全てインターネットでの学習活動により、成績評価を行います（一部科目はWeb通信指導、単位認定試験を行います）。面接授業（スクーリング）の成績評価および単位修得は科目ごとに異なります。

本学における評価

Ⓐ（100～90点）	A（89～80点）
B（79～70点）	C（69～60点）
D（59～50点）	E（49～0点）



※1 選科・科目履修生は面接授業（スクーリング）は必修ではありません。**なお、感染症や災害の発生等の非常時における対応として、閉講（中止）、Web（Zoom等）の授業への変更等の措置を講じる場合があります。**

※2 体育実技・卒業研究は全科履修生のみ選択することができます。

※3 放送授業については、新規登録科目の単位を修得できなかった場合、次学期に在籍している方（休学中の方を除く）は、再試験科目登録を行わなくても再試験を受験できます（再試験に係る授業料はかかりません）。

[全科履修生の卒業のために必要な単位・要件]

4年以上在学かつ、放送授業、面接授業（スクーリング）・オンライン授業をあわせて、所定の124単位を修得すれば卒業となります。卒業研究を履修することも可能です（必修ではありません）。

卒業には次の **(1)～(3)** それぞれの要件を満たす必要があります。

(1) 科目区分による単位・要件

2016年度のカリキュラム改正に伴い、科目区分による卒業要件が変更になりました。2015年度以前に入学され、その後退学・除籍（在学期間満了等）となり、継続入学または再入学される方、および新カリキュラムへ移行された方も、卒業要件は次のとおりとなります。

科目区分		修得すべき最低単位数		科目区分を問わない単位数	単位の認定方法
基盤科目		14単位	うち外国語 2単位	34単位	基盤科目のうち、外国語科目から2単位以上を修得する。
コース科目	導入科目	76単位	うち自コース開設 34単位		コース科目（導入科目・専門科目・総合科目）のうち所属するコースの開設科目から34単位以上、所属コース以外の開設科目から4単位以上を修得する。 ※卒業研究の6単位は、自コースの専門科目として認定する（卒業研究は必修ではありません）。
	専門科目				
	総合科目		うち他コース開設 4単位		
計		124単位			

(2) 授業形態による単位・要件

2024年度の卒業要件改正に伴い、授業形態による卒業要件が変更になりました。2023年度以前に入学され、その後退学・除籍（在学期間満了等）となり、継続入学または再入学される方、および新カリキュラムへ移行された方も、卒業要件は次のとおりとなります。

授業形態	修得すべき最低単位数（計124単位）	授業形態を問わない単位数	単位の認定方法
放送授業	74単位	30単位 ※	卒業研究の6単位のうち3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定する（卒業研究は必修ではありません）。
面接授業またはオンライン授業	20単位		
計	124単位		

※「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」については、授業形態を問わない単位数として取り扱います。

(3) 修業年限

入学区分	修業年限 ※1	(参考) 在学年限 ※2
第1年次入学	4年	10年
第2年次編入学	3年	8年
第3年次編入学	2年	6年

※1 卒業までに最低限在学しなければならない期間　　※2 在学ができる最長期間(休学期間除く)
本学を卒業した方が全科履修生に再入学する場合は、第３年次入学(学士入学)で、修業年限２年、在学年限６年となります。
本学を退学・除籍により全科履修生の学籍を失った方が再入学する場合は、以前の在学期間(４年限度)が認定されます。

4. 学習センター、サテライトスペース

学習センターやサテライトスペースは、いわば本学のキャンパスです。学生はいずれか1つの学習センターに所属します。

[学習センター、サテライトスペースでできること]

放送授業の視聴／面接授業（スクーリング）の受講／単位認定試験の受験／学習相談／書籍、印刷教材の閲覧／学生団体（サークル）活動等の交流／学生証・証明書の発行申請（サテライトスペース除く）／図書室の利用

5. 学費

学費には、入学時に納める「入学料」と、履修する単位数に応じて納入する「授業料」があります。過去に本学に在籍していた方や、集団入学される方で、条件を満たしている場合は、入学料を割引きます。
入学時は、入学料と出願時に科目登録した単位数の授業料を納入してください。卒業（学位取得）までの学費を一括納入するわけではありません。

[学費]

入学料は学生種によって異なります。授業料は1単位6,000円です。

学生種	入学料	授業料 ※1学期（6カ月間）	
全科履修生	24,000円	放送授業1科目（2単位）	12,000円（教材費込み）
選科履修生	9,000円	面接授業1科目（1単位）	6,000円（教材費等別）
科目履修生	7,000円	オンライン授業・ライブWeb授業1科目（1単位）	6,000円（教材は、インターネットで提供）
		（2単位）	12,000円（教材は、インターネットで提供）

- 全科履修生のうち、他大学等で修得した単位の認定を希望する方、2年次 ・ 3年次編入学の方は、次の手数料が別途かかります。
  既修得単位認定審査等手数料　10,000円
- 継続入学または再入学する場合も入学料が必要です。

[全科履修生が卒業までにかかる学費]

入学料		授業料		学費
24,000円	＋	6,000円×卒業に必要な124単位=744,000円	＝	768,000円～

- 在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

［入学料の割引き］

過去３年以内に在籍していた方

2021年4月1日～2024年3月31日に本学教養学部（集中科目履修生を含む全学生種※）の学生であった方は、選考時に再入学が確認された場合に入学料を割引きします。出願時に学生番号を入力いただく必要があります。出願後に送付される払込取扱票にて確認してください。

学生種	割引き後の入学料（通常の入学料）
全科履修生	18,000円（24,000円） ▲25%
選科履修生	6,750円 （9,000円） ▲25%
科目履修生	5,250円 （7,000円） ▲25%

※特別聴講学生は除きます。

集団入学される方・各種共済組合等で出願される方

学校 ・ 企業等が推薦する20名以上の所属学生や職員の出願書類を取りまとめ、一括して手続きをした場合等には、全員の入学料を割引きします。ただし、個人での出願とは受付期間や出願方法が異なりますので、詳細は取りまとめ窓口の方から、学生サポートセンター（043-276-5111）へ問い合わせてください。

学生種	割引き後の入学料（通常の入学料）
全科履修生	12,000円（24,000円） ▲50%
選科履修生	4,500円 （9,000円） ▲50%
科目履修生	3,500円 （7,000円） ▲50%

- **先に個人で出願された場合、集団入学または各種共済組合等を利用した出願へ変更することはできません。**
- 集団入学または各種共済組合等を利用した出願の場合、インターネット出願はできません。出願方法は所属の学校、企業、共済組合等の取りまとめ窓口へ問い合わせてください。

［放送授業の授業料の値引き］

□**書店で購入する等して既に本学の印刷教材（テキスト）を所有している方**

授業料を1科目2単位当たり1,000円値引きします（出願時に申請の必要があります。出願後の変更は認めません。）

- 新たに開設・改訂される放送授業の印刷教材は要・不要の希望にかかわらず、新しい教材を送付し、授業料の値引きは行いません。
- 印刷教材は一部の書店、学習センター（学生は1割引）、放送大学教育振興会（03-3502-2750）でも購入できますが、おおむね2,000～4,000円での販売となりますので注意してください。
- 面接授業、オンライン授業、ライブWeb授業、体育実技は印刷教材がないため、授業料の値引きの対象ではありません。

6. 学費納入方法

納入方法の詳細は、書類選考後に送付する「払込取扱票」に記載されていますので、学費を納入する前に必ず確認してください。また、学費の納入金額に応じて、別途払込手数料が必要となりますのでご了承ください。
詳しい納入方法はp.39をご覧ください。

募集内容

全科履修生

4年以上在学して所定の124単位を修得すれば卒業となり、「学士（教養）」の学位が得られます。
在学年限内で卒業要件を満たせなかった場合は期間満了となりますが、継続入学・再入学も可能です。

■ 1年次入学

1. 募集定員

15,000人（2・3年次編入学を含む）

2. 入学資格

次の条件をすべて満たす方

□**下記1～7B**のいずれかに該当する方。

□**教育指導の関係上、日本国内に居住し、郵便により連絡がとれる方。**

1	高等学校・中等教育学校を卒業した方
2	大学入学資格検定・高等学校卒業程度認定試験または高等学校卒業程度認定審査に合格した方
3	外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した方、またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
4	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
5	文部科学大臣が別に指定する専修学校高等課程（修業年限3年以上）を文部科学大臣が定める日以降に修了した方、または昭和23年文部省告示第47号の規定により文部科学大臣の指定した方
6	高等専門学校第3学年を修了した方、または特別支援学校高等部を修了した方
7A	本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、2024年4月1日現在満18歳以上の方（2006年4月1日以前に生まれた方）。
7B	選科履修生または科目履修生として本学の基盤科目（保健体育を除く）または導入科目から16単位以上を修得し、2024年4月1日現在満18歳以上の方（2006年4月1日以前に生まれた方）。　※

➡P.18参照

※入学資格7Bは、前学期までの成績で上記条件を満たした方が該当します。
2023年度第2学期の成績をもって、7Bに該当する方は、必ず成績確定後に出願してください。

全科履修生、選科履修生、科目履修生の3つの学生種の中から1つ選択し、出願してください。出願資格や必要な証明書類は学生種等によって異なります。募集内容を確認し、出願手続きを進めてください。

3. 大学入学資格証明書類

「2.入学資格」で1～7Aに該当する方は次の証明書類を準備し、所定の封筒で郵送してください。所定の封筒がお手元にない方は、P.59「証明書類・写真票提出用封筒貼付けラベル」のご利用がおすすめです。
入学資格7Bおよび過去に全科履修生として在籍したことがある方は、入学資格証明書類の提出は不要です。

左記「2.入学資格」	証明書類（原本）	注意事項
1に該当する方	**高等学校卒業証明書** または**中等教育学校卒業証明書** ※卒業証書については下表参照	**●原本をご提出ください　(コピー不可)。** **●発行月日・厳封の制限はございません。** 開封し内容確認の上、証明書のみご提出ください。 **【卒業・修了・合格が見込みの方】** **出願時に見込証明書を提出**し、 卒業・修了が確定した時点で速やかに **証明書を再提出**してください。 **再提出締切　4月19日（金）【私書箱必着】**
2に該当する方	**大学入学資格検定合格証明書** **高等学校卒業程度認定試験合格証明書** または**高等学校卒業程度認定審査合格証明書** ※合格証書については下表参照	
6に該当する方	**高等専門学校第3学年修了証明書** または**特別支援学校高等部修了証明書** ※修了証書については下表参照	
3・4・5に該当する方	**入学資格の保有を示す証明書** 外国の学校を卒業された方は、 **英文（凡例、略記を含む両面全文の和訳添付）** または**和文による卒業証明書等**	外国の学校を卒業された方の提出締切は、 **1月31日（水）【私書箱必着】**です。 修了した課程が正規の学校教育であるか、 何年目の課程であるかは各国の大使館等に お問い合わせください。
7Aに該当する方	p.25参照	**提出締切　1月31日（水）【私書箱必着】**

以下の書類については、上表の証明書類に代えることができます。
なお、「2.入学資格」1～6のいずれにも該当しない方は、代えることはできません。

対象者	証明書類	注意事項
入学資格1、2、6に該当する方	**卒業・修了・合格証書の白黒コピー** （卒業式等で授与される賞状に似た形式のもの）原本の提出不可	**●賞状が大きい場合は、縮小印刷でA4またはA3サイズで提出してください。(用紙１枚に全文がおさまる形。分割印刷は不可。)** ●裏面記載がある場合は両面コピーが必要です。 ●出願時の「入学資格確認欄」は、入学資格１～6の該当する項目を入力してください。 ●非正規生（専攻科生、科目等履修生、研究生等）は対象となりません。 ●入学資格3・4・5に該当する方は、上表の証明書のご提出を求めることがあります。
日本の大学・短期大学・大学院を卒業（修了）した方	**卒業（修了）証明書（原本）** または **学位記の白黒コピー**	
日本の大学・短期大学・大学院に在学中の方 または退学した方	**在学証明書（原本）** または **退学証明書（原本）**	

注意事項

○外国籍の方は、出願書類と一緒に在留資格証明書類を提出してください（詳細はp.24参照）。
○出身校の統廃合等の理由により証明書等の発行ができない場合は、出身校が設置されていた都道府県庁に問い合わせてください。また、入学資格7Bの方法をご検討ください。
○日本の学校の証明書を提出する場合は、原則和文の証明書を提出してください。
（英文の証明書を提出する場合は和訳を添付してください。）
○証明書と現在の氏名が異なる場合は、p.28をご確認ください。
○卒業・修了・合格見込みの方で卒業・修了・合格できなかった場合、または再提出締切までに証明書の再提出がない場合は、入学許可を取り消します。

■ ２年次・３年次 編入学

■ １年次入学（既修得単位認定）

他の大学等を卒業または一定期間以上在学し、下記の編入学資格を満たす方は、２・３年次編入学を申請できます。また、本学において他大学等で修得した単位を審査し、卒業に必要な単位として認定することができます。１年次に入学し、単位の認定のみ希望することもできます。

1. 募集定員

15,000人（1年次入学を含む）

2. 編入学等資格

出身校が大学に編入学できる課程であったかは、出願前にご自身で出身校等へご確認ください。
編入学の可否等の個別のご質問については選考に関わるため、お答えいたしかねます。

次の条件をすべて満たす方

□p.12「2.入学資格」を保有している方。
□**下記1～7**のいずれかに該当する方。
□教育指導の関係上、日本国内に居住し、郵便により連絡がとれる方。

	卒業または在籍していた学校	1年次入学	2年次編入	3年次編入
1	大学（外国の大学を含む）	←卒業した方→		
		1年未満在学して退学した方	1年以上在学して退学した方（休学期間除く）	2年以上在学して退学した方（休学期間除く）
2	短期大学（外国の短期大学を含む）	←卒業した方→		
		退学した方		
3	高等専門学校	←卒業した方→		
		4年次以上で退学した方		
4	専修学校専門課程（専門学校） **※右頁参照**	←修了した方→		
5	高等学校等専攻科 **※右頁参照**	←修了した方→		
6	旧国立工業教員養成所・旧国立養護教諭養成所	←卒業した方→		
7	旧制の諸学校 旧制大学予科・旧制高等学校高等科等 ※旧制の諸学校については、大学に編入学が可能な課程であったか、設置主体等に出願前にご確認ください。	←卒業した方→		
			第2学年以上を修了した方	第3学年以上を修了した方

※省庁系大学校・短期大学校の卒業をもって、２・３年次に編入学することはできません。このうち、平成3年文部省告示第68号第5号に掲げられた教育施設ご出身の方は、1年次入学で既修得単位の認定を希望することができます。
ご希望の方は、指定の様式が必要ですので、nyugaku@ouj.ac.jpへお問合せ頂いた上で、2024年1月31日（水）【私書箱必着】までに出願してください。

「4 専修学校専門課程（専門学校）」について
次の3つの要件をすべて満たす必要があります。
※専修学校制度創設（1976（昭和51）年1月）前の修了者は、専修学校専門課程修了者ではないため編入学はできません。

□修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること
□修業年限が2年以上であること
□修了に必要な総授業時数が1,700時間以上（単位制および通信制の学科においては修了に必要な総単位数が62単位以上）であること

「5 高等学校等専攻科」について
修業年限が2年以上であり、平成28年文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たす必要があります。

3. 編入学等資格証明書類

証明書の作成方法は次のページ、提出方法はp.28〜をご確認ください。

左記 「2.編入学等資格」	証明書類	注意事項
1・2に該当する方で **日本の学校の場合**	**様式3**	**【様式３〜６の作成について】** **●本学様式を使用せず、出身校等の発行する証明書のみの提出不可。** ●ご自身での作成不可。 **●内容を確認の上、ご提出ください。** 確認すべき事項については、次ページへ **【他大学等に在籍中で卒業・修了・退学等が見込みの方】** **出願時に左記の証明書を提出**し、卒業・修了・退学が確定した時点で速やかに、**様式3〜6を再提出**してください。 ※卒業・修了・退学証明書の再提出でも可能ですが、その場合は出願時に提出された様式に記載の成績を単位認定審査に使用します。 **再提出締切　4月19日（金）【私書箱必着】**
3に該当する方	**様式4**	
4に該当する方	①**様式5** ②大学入学資格証明書類 《p.13参照》 **専門学校の卒業証明書は不可**	
5に該当する方	①**様式6** ②大学入学資格証明書類 《p.13参照》 （高等学校（本科）卒業証明書等）	
6に該当する方	①卒業年月および履修科目名と単位数が明記された証明書 ②大学入学資格証明書類 《p.13参照》	
7に該当する方	①在学期間および履修科目名と毎週授業時間数が明記された証明書 ②大学入学資格証明書類 《p.13参照》	
1・2に該当する方で **外国の学校の場合**	①大学等が発行する英文の証明書（様式3の全項目について記載があるもの） ②①の凡例・略記を含む両面全文の和訳 ③大学入学資格証明書類 《p.13参照》	外国の大学等を編入学資格とする方は、証明書の提出締切が異なります。 **提出締切　1月31日（水）【私書箱必着】** 出身校が日本の大学に編入学が可能な課程であるかは各国の大使館等にお問い合わせください。

証明書の作成手順等については、次ページをご覧ください。
編入学に関するよくあるご質問は、本学ウェブサイトをご確認ください。
https://www.ouj.ac.jp/admission/gakubu/credits/

4. 編入学等資格証明書の作成・提出について

証明書の発行には時間を要する場合があります。以下の手順・注意をご確認の上、早めのご準備をお願いします。

1

出願票他提出書類セット または 本学ウェブサイトより
①自身の該当する様式
②放送大学指定様式3～6の記入方法について
の２点を取得し、出身校に作成を依頼する。
【URL】 https://www.ouj.ac.jp/admission/gakubu/credits/



- **本学様式を使用せず、出身校等の発行する証明書のみの提出は不可**
  本学所定様式を作成できない場合、編入学ができません。
- **ご自身での作成不可（学校等の公印が必要となります）**

2

出身校で作成された証明書は必ず開封し、以下の点についてご確認ください。
不備の場合は選考が行えないため、提出前に出身校へ問い合わせ・再作成等をお願いいたします。

- **様式上部の記載内容に間違いや漏れがないか（個人情報や休学期間等）**
- 「2. 修得単位」欄は、学校によっては証明書貼付で作成されます。
  証明書に修得した科目の「科目名」「単位数」「評価」の3点が記載されているかご確認ください。
- **【様式5】 様式中央「出身課程について」のいずれかにチェックがされているか**
  授業時数でなく、単位数の換算がされているか（換算方法は様式裏）
- **【様式6】 様式中央「出身専攻科について」のいずれかにチェックがされているか**

3

p.15「編入学等資格証明書類」を確認し、書類をすべて揃えた上で、
郵送してください。

（送付方法は、インターネット出願→p.31、郵送出願→p.34をご確認ください。）

インターネット出願のみでは出願完了とならず、出願期間内に証明書の提出が必要となります。
また、証明書到着まで選考が行えませんので、出願後はお早めにご提出ください。

【 出願時、見込みの証明書となる方の再提出（p.13、p.15表内「注意事項」）】
様式３～６を再提出する場合は、上述のURLより様式のデータを取得してください。
封筒に出願時の氏名・住所・整理番号を明記のうえ、簡易書留または一般書留にて郵送してください。

※市販品を使用する場合は、封筒に
以下4点必ず明記してください。
❶整理番号（インターネット出願の場合）または学生番号
❷住所 ❸氏名 ❹「入学資格書類在中（赤字）」

〔提出先〕〒261-8686
千葉市美浜郵便局私書箱5号
放送大学 出願登録係宛

P.59「証明書類・写真票提出用封筒貼付けラベル」のご利用がおすすめです。

注意事項

○出身校が統廃合している場合は、出身校が設置されていた都道府県庁に問い合わせてください。
○日本の学校の証明書を提出する場合は、和文の証明書を提出してください。
○外国籍の方は、出願書類と一緒に在留資格証明書類が必要です。（詳細はp.24へ）
○証明書と現在の氏名が異なる場合は、p.28をご確認ください。
○卒業・修了・退学見込みの方で卒業・修了・退学しなかった場合、または再提出締切までに様式の再提出がない場合は、
1年次での入学になります。また、既修得単位の審査も行いません。

5. 既修得単位の認定について

提出された編入学等資格証明書等に基づき単位認定の可否を審査し、一括して認定します。

[既修得単位の認定上限]

放送大学で過去修得した単位がある場合、その単位とは別に下記上限まで認定されます。

通信制の学校の場合は、面接授業（スクーリング）としての単位数が異なることがあります。

1年次入学（既修得単位認定）　修業年限４年、在学年限最長10年間

科目区分	認定できる単位の上限
基盤科目	**14単位**（うち、外国語2単位を含む）
導入科目	**16単位** （うち、自コース開設扱い 4単位まで、それ以外は他コース開設扱いの単位）
専門科目、総合科目	認定されません。
計	**30単位**　（面接授業としては10単位を上限とし、それ以外は放送授業の単位）

2年次編入学　修業年限3年、在学年限最長8年間

科目区分	認定できる単位の上限
基盤科目	**14単位**（うち、外国語２単位を含む）
導入科目	**17単位** （うち、自コース開設扱い 4単位まで、それ以外は他コース開設扱いの単位）
専門科目、総合科目	認定されません。
計	**31単位**　（面接授業としては10単位を上限とし、それ以外は放送授業の単位）

3年次編入学　修業年限2年、在学年限最長6年間

科目区分	認定できる単位の上限
基盤科目	**14単位**（うち、外国語２単位を含む）
導入科目	**48単位** （うち、自コース開設扱い 12単位まで、それ以外は他コース開設扱いの単位）
専門科目、総合科目	認定されません。
計	**62単位**　（面接授業としては20単位を上限とし、それ以外は放送授業の単位）

[既修得単位認定審査等手数料]

10,000円　※入学料・授業料とあわせて請求いたします。

[認定単位数の通知について]

認定単位数については、入学後に審査のうえ、6月中旬に通知する予定です。

卒業までにどの科目区分で何単位が必要となるか等は、結果通知の前にお答えすることはできません。

出願時に登録する科目は、自コースのコース科目（「導入科目」「専門科目」「総合科目」）から履修することをおすすめします。

注意事項

○単位は一括認定のため、個別の本学開講科目への読み替えは行いません。
○入学後は、単位の認定を希望しても審査されません。
○納入された既修得単位認定審査等手数料は、一切返還しません。

選科履修生・科目履修生

選科履修生は1年間、科目履修生は6カ月間在学し、興味のある科目を学ぶ学生種です。
修得した単位は再度入学した場合には引き継がれ、全科履修生として再度入学した場合は、卒業に必要な単位として通算されます。

1. 募集定員

40,000人（選科履修生・科目履修生の合計）

2. 入学資格

次の条件をすべて満たす方

□2024年4月1日現在満15歳以上である方（2009年4月1日以前に生まれた方）。
□**教育指導の関係上、日本国内に居住し、郵便により連絡がとれる方。**

3. コースについて

コースの選択はありません。教養学部の科目から、履修を希望する科目を選択し出願します。

4. 在学期間

- 選科履修生　1年間
- 科目履修生　6カ月間

5. 選科履修生に出願する場合の留意事項

今回出願票で科目登録申請するのは、2024年度第1学期に履修を希望する科目のみです。本学教養学部の科目は、1学期間（6カ月間）で完結します。1つの科目を1年間履修するということではありません。2学期目に履修する科目については、2024年7月中旬頃に送付予定の『2024年度第2学期科目登録申請要項』により所定の期間内に申請します。
※2学期目の科目登録の際は、入学料はかかりませんが新規登録した科目分の授業料が必要です。

インターネット出願がおすすめです

選科・科目履修生への出願は、証明書の提出が不要のため、インターネット出願のみで申請を完了できます。
インターネット出願は、選考前に限り科目登録の変更も可能です。ぜひご活用ください！

放送大学　インターネット出願　検索

［選科履修生・科目履修生を経た、全科履修生への入学について］

選科履修生または科目履修生として**本学の基盤科目（保健体育を除く）**または**導入科目**から**16単位以上を修得**した満18歳以上である方は、全科履修生として入学できます。（p.12 入学資格7B）

※単位の修得にあたっては、人文、社会、自然等幅広い領域から履修することが望まれます。
※本学でのみ有効であり他大学の入学資格にはなりません。
※本学で所定の16単位を修得して入学資格を得た場合、所定の16単位および他に修得した単位は卒業に必要な単位として通算されます。

注意事項

○高等学校等に在籍している方も、選科・科目履修生として入学できます。1998年3月の学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校の生徒が大学の選科・科目履修生として修得した単位を、高等学校長の判断により高等学校の単位として認定できるようになりました。詳しくは、在籍している高等学校に問い合わせてください。
○「卒業研究」、「体育実技」、「心理演習」、「心理実習」は受講できません。

memo

継続入学の方

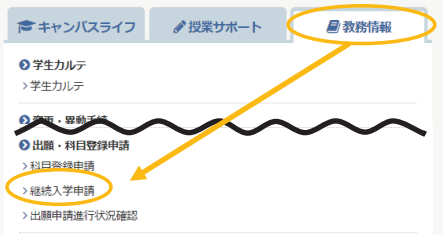
在学期間が満了後も学修を継続することができます。

1. 現在在籍中で2023年度第2学期末（3月末）で学籍がなくなる方

❶システムWAKABAからの出願

▶システムWAKABA→教務情報→継続入学申請

学生カルテに登録されている個人情報等を引き継いで（変更可）申請ができるため、スムーズに出願が行えます！



2024年度第1学期に面接授業の登録を希望する方は申請期間が異なります。

申請期間　**2024年2月13日（火）9時～2月29日（木）24時**

上記、申請期間外に申請をされた場合、面接授業の当初登録はできません。
期間前に申請済みの場合にもキャンセル等はできませんので、ご注意ください。

❷郵送による出願　※面接授業の登録はできません※

▶『出願票他提出書類セット』の出願票を使用して出願（新規出願者と同様）

出願票の「学生番号欄」を必ず記入してください。未記入の場合、単位等の引継ぎが行われませんのでご注意ください。

2. 集団入学を利用して入学した方

所属の学校、企業等の取りまとめ窓口に問い合わせてください。

3. 共済組合等を利用して入学した方

1月中旬頃（予定）に送付される「共済再入学のお知らせハガキ」に記載の手順に従って共済加入者専用の募集要項を請求してください。詳しくは所属の共済組合等に確認してください。
出願方法は郵送のみとなり、学期開始当初の面接授業（ライブWeb授業を含みます。）の登録はできません。

2023年度第2学期末（3月末）で卒業見込みの方

今学期に履修中の科目の成績によって卒業が確定する方は、成績確定後に出願してください。

2023年度第2学期の成績通知は、2月下旬を予定しております。
面接授業の当初登録を希望される場合は、システムWAKABAで成績を確認した上で出願してください。



注意事項

- **○放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。（再試験がある場合を除き、面接授業の登録申請のみでは入学できません。）**
- **○在籍時のカリキュラムにかかわらず、再入学時は2024年度以降のカリキュラムとなります。単位の修得状況により2024年度カリキュラムの卒業要件を満たすと、入学した学期末に卒業となる場合があります。出願前にシステムWAKABA「教務情報＞所属コース変更・カリキュラム移行シミュレーション」で確認できます。卒業の延期はできませんので留意してください。**
- **○卒業研究を現在履修中の方で、2学期に継続入学される場合は、郵送出願でのみの手続きとなっております。**

再入学の方

過去に本学に在籍していた方（2023年度第2学期に在籍していない方）は、再入学となります。

1. 過去に全科履修生として在籍していた方

※入学資格証明書類の提出は不要（外国籍の場合、p.24記載の書類は必要）。

❶退学または除籍（在籍期間満了を含む）となった方

●過去の在籍が確認できた場合、本学で修得した単位は通算され、在学した期間は4年を限度に認定されます。
●卒業するためには、**p.9［全科履修生の卒業のために必要な単位・要件］**を満たす必要があります。
（2024年度以降のカリキュラムへの再入学となり2023年以前のカリキュラムへの再入学はできません。）
要件を満たした学期末で卒業となります（再入学した最初の学期で卒業となる場合もあります）。
※2024年度のカリキュラム改正については、本学ウェブサイトを確認してください。

❷卒業された方

●卒業したコース（卒業した旧専攻に対応するコース）以外のコースに再入学することができます。
●本学を卒業した方が全科履修生に再入学する場合は、3年次入学（学士入学）となり、
修業年限2年、在学年限6年となります。
●在籍時に本学で修得した単位は、過去の在籍が確認できた場合通算されます。
●再度卒業するためには、**p.9［全科履修生の卒業のために必要な単位・要件］**を満たし、かつ再入学するコースのコース科目（導入科目、専門科目、総合科目）から、新たに16単位以上（既修得単位は含まれません）修得する必要があります。

2. 過去に選科履修生・科目履修生として在籍していた方

[全科履修生に出願する場合]
●入学資格を満たしている必要があります。p.12「2. 入学資格」を確認してください。
●過去に本学に在籍していた際に修得した単位は、卒業に必要な単位として通算されます。
●出願の際、証明書類の提出が必要です。p.13「3. 大学入学資格証明書類」を確認してください。

[選科履修生・科目履修生に出願する場合]
●募集内容については、p.18「選科履修生・科目履修生」を確認してください。

3. 出願時の注意点

出願時に在籍時の学生番号の記入（入力）を必ず行ってください。
学生番号がご不明の場合は、在籍時のお名前やご住所等を記入してください。
記入方法についての詳細は、出願票またはインターネット出願マニュアルをご確認ください。
学生番号または在籍時の情報が未記入の場合、単位等の引継ぎが行われませんのでご注意ください。

注意事項

○過去に「産業と技術」専攻に在籍していたことがある方（同専攻を卒業した方は除く）で次に該当する方は、出願前にお問い合わせ先まで連絡してください。
・「社会と経済」専攻を卒業した後、「産業と技術」専攻に在籍し卒業していない方で、「社会と産業」コースへの再入学を希望する方
・「人間の探究」専攻を卒業した後、「産業と技術」専攻に在籍し卒業していない方で、「人間と文化」コースへの再入学を希望する方
○在籍時のカリキュラムにかかわらず、再入学時は2024年度以降のカリキュラムとなります。**単位の修得状況により2024年度カリキュラムの卒業要件を満たすと、入学した学期末に卒業となる場合があります。卒業の延期はできませんので留意してください。**

修業年限の通算を希望される方
（継続入学の方、再入学の方）

本学の選科・科目履修生として一定の単位を修得された方が全科履修生に入学する場合、出願時に限り修業年限に通算することができます。

1. 修得単位数および当該単位の修得に要した期間の区分と通算される年数

2023年第2学期末時点での区分	通算される年数	修業年限	在学年限
選科・科目履修生として30単位以下の修得、または、修得に要した期間が1年未満	修業年限の通算は希望できません	4年	10年
選科・科目履修生として31単位以上修得し、かつ、修得に要した期間が1年以上	1年	3年	8年
選科・科目履修生として62 単位以上修得し、かつ、修得に要した期間が2年以上	2年	2年	6年

※卒業要件とならない単位は除く

以下の期間がある場合は、その期間と修得単位は上表の通算対象になりません。

●他の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程または高等学校等専攻科の学生であった期間

※高等学校本科の課程に在籍していた期間は通算対象に含むことができます。

編入学または1年次既修得単位認定制度との併用はできません。

2. 必要書類

修業年限の通算に関する調書（様式7）

希望される方は、指定の様式が必要ですので、出願前にnyugaku@ouj.ac.jpへ問い合わせてください。

注意事項

○この制度は出願時に申請した場合のみ適用となります。出願後の申請や変更はできません。
○通算される年数は自動的に換算されます。申請時に年数を選択することはできません。
○2023年度第2学期で修業年限の通算に必要な単位を修得見込みの場合には、2024年2月下旬に単位認定試験の成績を確認のうえ出願してください。また、単位修得状況によっては、通算の措置を受けることができない場合もありますので、事前に十分検討のうえ、申請してください。

障がいのある方で特別な支援を希望される方

障がいのある方を対象に修学支援（本学では「修学上の特別措置」と言います）を行っています。特別措置を希望される方には出願前に学習センターで事前面談を行い、安心して学習ができるようサポートします。面談では障がいの特性を伺い、対応できる特別措置について相談のうえ、決定します。

1. 出願までの流れ

特別措置に関する内容を確認

本学ウェブサイト（以下のURL参照）にアクセスし、希望する特別措置に関する内容を確認してください。
「障がいのある方への修学支援」
https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/
トップページ > 選ばれる理由 > 多様性とアクセシビリティへの配慮 > 障がいのある方への修学支援

▼

修学上の特別措置願の提出

次の書類を準備し、所属を希望する学習センターに簡易書留または一般書留で送付してください（p.44～53参照）。
- 巻末に付属の「修学上の特別措置願」
- 関連する障害者手帳の写しや医師の診断書等、障がい等の状況が確認できる書類　※面談時にご持参いただいても結構です。

締切　2月22日（木）必着

▼

面談日程の連絡

学習センターから面談の日程を連絡します。
面談は学習センターまたはサテライトスペースで行います。

▼

面談

履修の仕方等の学習相談も含めて、それぞれの障がいの特性や大学側の状況等を勘案した修学支援について検討します。

▼

出願

対応できる特別措置の決定後、出願期間中に出願をしてください（p.4～7「出願スケジュール」参照）。
出願票の「特別措置希望欄」に「1」を記入してください。

2. 面談日程の注意事項

特別措置願受領後、約1週間以内に当該学習センター等から面談の日程を連絡します。特別措置願を送付して1週間程度経過しても連絡がない場合は、学習センター等に確認してください。

面談期限　2月29日（木）

面談期限が近い場合はあらかじめ学習センター等に相談してください。
希望日での面談が行えない場合や、次学期出願期間に面談を受けて特別措置を決定のうえ、出願していただく等のお願いをする場合があります。余裕をもって面談の申し出をしてください。

注意事項

○納入された学費は、学期開始前までに入学を辞退された場合の授業料を除いて返還できません（p.39「3　学費の納入」をあわせて確認してください）。
○**上記面談期限までに学習センター等での面談を受けないまま出願した場合は、入学後に希望される特別措置の対応ができない場合があります。**その場合も、納入された学費は、学期開始前までに入学を辞退された場合の授業料を除いて返還できません。
○各学習センターで対応できる修学上の特別措置は異なる場合があります。
○前学期からの継続入学の場合も巻末に付属の「修学上の特別措置願」を提出し、面談を受けてください（所属学習センター、障がいの状況等に変更がない場合は、障害者手帳の写し等の再提出は不要です）。
○出願後に科目登録の変更（追加、取り消し）はできませんので、学習センター等で相談・確認の上、出願してください。
○新規入学・再入学の方で面接授業（スクーリング）またはライブWeb授業の登録申請を希望する方は、1月9日（火）までに出願手続きを完了し、入学許可書の到着後に本学のシステムWAKABAで科目登録申請をする必要があります（詳しくはp.5を確認してください）。
○面接授業（スクーリング）またはライブWeb授業の科目登録前には、必ず当該授業を開講する学習センターまたは本部オンライン教育課に、電話、FAX等で連絡のうえ、特別措置に関する事前相談をしてください。

外国籍の方や
外国の学校の卒業等を入学資格とする方

次の方については、証明書類の提出等や出願期間が異なります。全科履修生として出願する方は、必要書類を郵送する必要があります。発行に時間を要する場合がありますので、早めの準備をおすすめします。

■ 対象

1. 全科履修生に入学する外国籍の方

本学への出願は、教育指導の関係上、日本国内に居住し、郵便により連絡がとれる方が対象となります。
出願期間：p.4「出願スケジュール」を確認してください。
入学資格：p.12「全科履修生」、p.18「選科履修生・科目履修生」の募集内容を確認してください。

[必要書類（全科履修生のみ)]
次のいずれかの在留資格証明書類を出願書類と一緒に提出してください。
□在留カードの写し（両面）
□特別永住者証明書の写し（両面）
□外国人登録証の写し（両面）
□日本への在留ビザの写し

選科履修生、科目履修生は必要書類の提出は不要です。

2. 外国の学校の卒業等を入学資格とする方

以下に該当する方は出願期間が異なりますので早めに出願してください。

- **外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した方等**
  p.12〜13を確認してください。
- **外国の大学等からの2、3年次編入学または1年次入学（既修得単位認定）を希望する方**
  p.14〜16を確認してください。

対象2の提出締切　2024年1月31日（水）私書箱必着

注意事項

○本学は通信制の大学であることから、留学ビザの資格発生要件となりませんので注意してください。

個別の入学資格審査を希望される方

下記のいずれかに該当する方について、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを、本学が個別に審査する制度（全科履修生のみ対象）です。「個別の入学資格審査」を経たうえで認定された場合に、入学選考を行います。

■ 対象

1. 外国人を対象に教育を行うことを目的とし、わが国に設置された教育施設を修了した方、および高等学校の3年に相当する学修歴を有する方

例）●各種学校等を修了した方（文部科学大臣が高等学校相当として指定した外国人学校を除く）

2. 日本の大学院（修士課程・博士課程（前期））の入学資格を有する方

例）●高等学校から他大学に飛び入学し卒業した方　●各省庁設置の大学校を卒業して学士を授与された方
●所定の単位を修得する等、他大学独自の入学資格審査により認定されて大学に入学し卒業した方

■ 入学資格審査申請の方法

p.28「出願の際の注意事項」を確認のうえ、次の申請書類をそろえ封筒の表に「**個別の入学資格審査申請書類在中**」と朱書し、**簡易書留**または**一般書留**で下記宛てに郵送してください。提出書類は返却しません。
インターネット出願はできません。

〒261-8686　千葉市美浜郵便局私書箱5号
放送大学　学務部学生課　出願登録係宛

1. 提出締切

2024年1月31日（水）私書箱必着

2. 申請書類

- 別冊の『出願票他提出書類セット』全科履修生用出願票（様式1）
- 放送大学教養学部全科履修生入学資格審査申請書
  学務部学生課（nyugaku@ouj.ac.jp）まで様式を請求してください。
- 当該教育施設の長が発行（厳封）した調査書（文部科学省所定の様式に準じたもの）
- 当該教育施設の申請者在学当時の教育内容等（学校案内、学則、カリキュラム、卒業に必要な総授業時数等）が確認できるもの
- 当該教育施設の卒業証明書または卒業見込証明書
  ※卒業見込みで申請する方は、卒業見込証明書を出願時に提出し、卒業が確定した時点で、速やかに卒業証明書を再提出してください。**再提出期限　2024年4月19日（金）私書箱必着**
  ※入学資格を認められた方が2024年3月末までに卒業できなかった場合、入学資格の認定は効力を失います。
- 外国籍の方はp.24を参照のうえ、出願書類と一緒に在留資格証明書類も提出してください。

■ 審査基準

「大学入学資格に係る専修学校高等課程の指定に関する実施要項」（昭和60年9月19日文部省高等教育局長裁定）による指定の要件を準用し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを審査します。

■ 審査結果の通知

審査結果は、申請者宛てに通知します。認定された場合、入学選考を行い、後日選考結果を通知します。

教育訓練給付制度を利用したい方

本学教養学部は、教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座の実施大学です。当該講座は、受給資格を有する方が出願時に申請することで受講することができます。修了条件を満たした場合、給付対象となる経費の20%に相当する額（上限10万円）を受給することができます。

「教育訓練給付制度」の詳細は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

1. 対象となる学生種

選科履修生、科目履修生

2. 受講期間

選科履修生　2024年度第1学期および2024年度第2学期（2024年4月1日～2025年3月31日）
科目履修生　2024年度第1学期（2024年4月1日～2024年9月30日）

3. 受給資格

住所を管轄するハローワークに確認してください。

4. 給付金受給までの流れ

受講する講座の選択

修了条件は各講座により異なります。
詳細は下記の本学ウェブサイトをご確認ください。
https://www.ouj.ac.jp/admission/gakubu/training-education-benefits/

[開設講座と科目群]

対象学生種	講座名（指定講座番号）	科目群
選科履修生	教養学部企業会計コース (1220015-9920012-2)	簿記入門（'22）、ファイナンス入門（'23）、現代の内部監査（'22）、管理会計（'22）、国際経営（'19）、マーケティング（'21）、サプライチェーン・マネジメント（'21）、会計学（'24）
選科履修生	教養学部企業経営コース (1220015-9920022-5)	海からみた産業と日本（'22）、サービスサイエンス（'23）、イノベーション・マネジメント（'23）、ファイナンス入門（'23）、現代の内部監査（'22）、管理会計（'22）、国際経営（'19）、経営情報学入門（'23）、経済社会を考える（'19）、現代経済学（'19）、財政と現代の経済社会（'19）、金融と社会（'20）、産業・組織心理学（'20）、マーケティング（'21）、NPO・NGOの世界（'21）、サプライチェーン・マネジメント（'21）、経営学入門（'24）、~~新時代の組織経営と働き方（'20）~~、開発経済学：アジア社会の変容（'24）、官民の人的資源論（'24）
科目履修生	教養学部企業経営 (短期養成) コース (1220015-9920042-0)	
選科履修生	学校地域連携 コーディネーターコース (1220015-2320032-8)	現代教育入門（'21）、コミュニティと教育（'24）、生涯学習を考える（'17）、教育社会学概論（'19）、教育の行政・政治・経営（'23）、社会教育経営実践論（'22）、生涯学習支援の理論と実践（'22）、心理と教育へのいざない（'24）、学校と法（'24）、市民自治の知識と実践（'21）、社会調査の基礎（'19）、情報社会と国際ボランティア活動（'24）、問題解決の進め方（'19）、NPO・NGOの世界（'21）、博物館教育論（'22）、日本の文化と教育（'23）、心理カウンセリング序説（'21）、思春期・青年期の心理臨床（'19）、キャリアコンサルティング概説（'20） ※対象科目等の詳細は上述のウェブサイトでご覧ください。
選科履修生	データサイエンス リテラシーコース (1220015-2320012-2)	データサイエンス・リテラシ導入（'22）、情報技術が拓く人間理解（'20）、ＡＩシステムと人・社会との関係（'20）、情報学へのとびら（'22）、データサイエンス・リテラシ心得（'22）、情報セキュリティ概論（'22）、身近な統計（'24）、データサイエンス・リテラシ基礎（'22）、統計学（'19）、心理学統計法（'21）、社会統計学入門（'24）、計算の科学と手引き（'19）、プログラミング入門Python（'24）、Ｃ言語基礎演習（'20）、Ｒで学ぶ確率統計（'21）、表計算プログラミングの基礎（'21）、データ構造の基礎（'24）、アルゴリズムとプログラミング（'20）、問題解決の進め方（'19）、日常生活のデジタルメディア（'22）、経済社会を考える（'19）、情報理論とデジタル表現（'19）、初歩からの数学（'18）、経営学入門（'24）、数値の処理と数値解析（'22）、データの分析と知識発見（'24）、データベース（'23）、マーケティング（'21）、ユーザ調査法（'20）、サプライチェーン・マネジメント（'21）、経営情報学入門（'23）、入門線型代数（'19）、社会調査の基礎（'19）、自然言語処理（'23）、問題解決の数理（'21）、解析入門（'24）、情報ネットワーク（'18） ※対象科目等の詳細は上述のウェブサイトでご覧ください。
選科履修生	データサイエンス アドバンスコース (1220015-2320022-5)	データ構造の基礎（'24）、情報セキュリティ概論（'22）、ＡＩシステムと人・社会との関係（'20）、統計学（'19）、心理学統計法（'21）、社会統計学入門（'24）、データベース（'23）、マーケティング（'21）、ユーザ調査法（'20）、サプライチェーン・マネジメント（'21）、自然言語処理（'23）、アルゴリズムとプログラミング（'20）、データの分析と知識発見（'24）、続・Ｃ言語基礎演習（'23）、数値の処理と数値解析（'22）、経営情報学入門（'23）、問題解決の数理（'21）、解析入門（'24）、情報ネットワーク（'18） ※対象科目等の詳細は上述のウェブサイトでご覧ください。

講座修了条件

講座については下記の本学ウェブサイトをご覧ください（入学料や受講料についても明記しています）。
https://www.ouj.ac.jp/admission/gakubu/training-education-benefits/

出願（受講申し込み）

●**インターネットでの出願**
出願情報入力画面で基本情報を入力する際、「教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座」欄の希望講座を選択してください。

●**郵送での出願**
別冊の『出願票他提出書類セット』様式2の「教育訓練給付制度」欄に希望講座の番号を記入してください。

【注意】学校地域連携コーディネーターコース、データサイエンスリテラシーコース、データサイエンスアドバンスコースの教育訓練給付制度利用による受講を申し込む場合は、出願手続終了後出願期間終了日（3月12日）までに、teb-info@ouj.ac.jpまで希望するコースをご記載の上、お知らせください。

学費の納入

出願後に届く払込取扱票で学費を納入してください。

受講

選科履修生は1年間、科目履修生は6カ月間、講座を受講します。

必要書類の受領

受講期間終了後、受講講座を修了した方には、「教育訓練給付金申請書」、「教育訓練修了証明書」、「領収済証明書」を学習センター支援室より送付します。
修了できなかった方（再試験の方を含む）には、最終的に修了できなかった場合に通知します。
受講期間終了日の7日後までに上記の書類が届かない場合は、必ず本部学習センター支援室学生支援係（電話：043-276-5111 総合受付）まで連絡してください。

●**給付金の受給**
本学からの証明書等を受領後、1カ月以内に住所を所轄しているハローワークで手続きをし、給付金を受給してください。

注意事項

○事前に受講者本人の住所を管轄するハローワークへ**受給資格の有無を必ず確認してください。**
○当該講座（「学校地域連携コーディネーターコース」「データサイエンスリテラシーコース」「データサイエンスアドバンスコース」は除く）の**受講申請は必ず出願時**に行ってください。入学後の申請は認めません。
○教養学部と大学院の両方の講座を受講しても、支給申請できるのは1つの講座のみです。
○雇用保険の加入のない方（公務員等）は利用できません。

出願手続き

出願の際の注意事項

出願できるのは、第1回・第2回を通して1度のみ、1学生種に限ります。
▶出願後の学生種等の変更や出願の取り消しはできませんのでご注意ください。

出願期間内に必要書類をすべて提出することで出願が完了します。
▶インターネット出願の場合も、全科履修生は出願期間内に証明書類の提出が必要です。

出願時に入学学期に履修する授業科目の登録が必要です。
▶事前に履修したい科目を決定した上で出願を行ってください。(科目登録についてp.36〜)

よくある質問

1 第1回と第2回募集に違いはありますか?

第2回募集は出願後の流れ(p.38〜)の関係上、教材等の到着が4月1日以降となります。
学習開始から課題提出までの期間が短くなるため、学修計画を立てた上で出願してください。

2 出願した後に科目を決めるまたは変更することはできますか?

入学学期に履修する科目は、必ず出願時に登録が必要です。出願後の変更はできません。
ただし、インターネット出願は選考前に限り登録科目の変更ができます。

3 【全科履修生】 証明書が現在の氏名と異なりますが、提出できますか?

変更内容に応じて、以下の書類を出願書類と一緒に提出してください。

姓のみ変更
変更前後の姓、変更年月日を記入した便せん等

姓名の変更、名のみの変更
戸籍・運転免許証等の変更前と変更後の氏名が確認できる証明書等の写し

出願期間を過ぎてからの出願は受付できません。余裕をもって出願してください。
出願方法は、「インターネット出願」と「郵送による出願」の２種類です。

出願方法の選択

「インターネット出願」と「郵送による出願」のどちらかで行ってください。
複数回出願した場合、原則先に受付けたものをもって出願とします。

1. インターネット出願 推奨

本学ウェブサイトの出願専用フォームから出願します。

- 出願期間中、24時間いつでも出願可能です。
- **選考前に限り、登録科目等一部情報の変更ができます。**

※出願期間後は変更できません。

- 【全科履修生のみ】インターネット出願後、証明書類を郵送で提出してください。
  第1回：2024年2月29日（木）私書箱必着
  第2回：2024年3月12日（火）私書箱必着

放送大学　インターネット出願　検索

インターネット出願マニュアルもございます！

>>出願の流れは、次のページより

2. 郵送による出願

別冊の『出願票他提出書類セット』につづられている「出願票」を用いて出願します。

- 簡易書留・一般書留で郵送する必要があります。
- **出願後の登録内容の変更はできませんので注意してください。**

>>出願の流れは、34ページより

出願時の注意点

- **出願書類にお問い合わせやご要望の書き込み、メモ等を同封されても、一切対応できません。**
- **証明書類等の出願書類の到着確認および返却には応じられません。**

■ インターネット出願

1. 出願期間

【第１回】 2023年 11月26日（日）9時 ～ 2024年 2月29日（木）24時
【第２回】 2024年　3月 1 日（金）0時 ～ 2024年 3月12日（火）17時

2. 出願前に準備するもの

□**メールアドレス**

登録完了後に、整理番号とパスワードを記載した申請完了通知メールを送信します。
メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール等を新たに取得してください。
※「ouj.ac.jp」（@なし後方一致）からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

□**顔写真**

正面向き、上半身、脱帽、６カ月以内に撮影し、出願者本人を判別できる写真
（サイズ：縦30mm×横24mm）

写真は次のどちらかの方法で登録してください

- **出願時にインターネットで登録する**
  ファイル形式：JPEG 、PNG 、BMP
- **郵送する**
  p.33の写真票を使用してください。

□**大学入学資格を証明するもの（全科履修生への出願者のみ）**

p.13「3.大学入学資格証明書類」、p.15「3.編入学等資格証明書類」を確認してください。
※証明書類は出願期間内に別途郵送していただく必要があります。⇒ p.31の3を参照

3. 出願前に決めておくこと／確認しておくこと

□**学生種・コース（全科履修生のみ）を決める**⇒ p.8参照

全科履修生、選科履修生、科目履修生から一つ選択してください。
※出願後の変更・取消はできません。

□**所属学習センターを決める**⇒　p.44～53参照

学生証の受け取りや単位認定試験（Web受験できない場合）の会場となるため、通学しやすい場所を選択してください。

□**はじめの学期に履修する科目を決める**⇒　p.36、『授業科目案内』参照

放送大学では、出願する際に入学する学期に履修する科目の登録が必要です。
シラバス検索や「授業科目案内」を参照し、学びたい科目を決めてください。

□**入学資格の確認**⇒　大学入学資格：p.12～13　編入学等資格：p.14～15

全科履修生の入学希望者は、ご自身で入学資格を確認し、提出書類の準備を進めてください。

4. インターネット出願の流れ

インターネットに接続されたパソコン等の端末を準備してください。

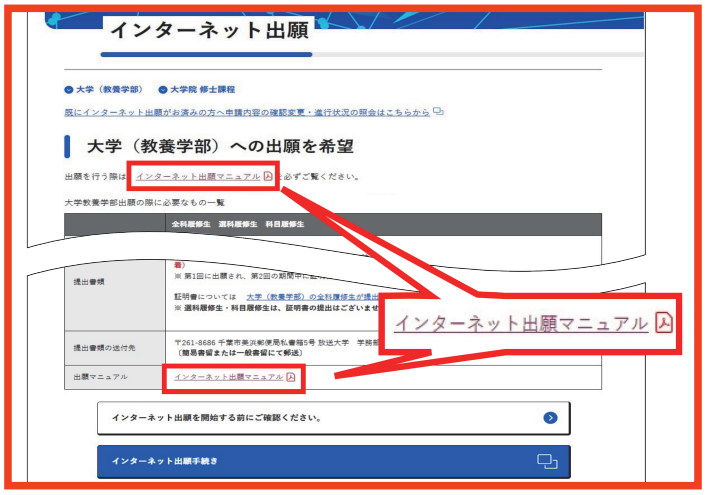
1 放送大学のインターネット出願ページへ

放送大学　インターネット出願　検索

推奨OS：Windows 10、Windows 11 / macOS / iOS / Android
推奨ブラウザ：Microsoft Edge / Google Chrome / Firefox / Safari

2 出願手続きを開始する［出願申請］

「インターネット出願手続き」（青のバナー）をクリックし、STEP1～STEP5の登録（次ページ参照）を進めてください。
詳しい入力方法は、インターネット出願マニュアルでご確認ください。



【入力時の注意事項】
出願画面は１時間でタイムアウトとなります。途中保存はできません。入力前に登録内容をご準備ください。

3 入学資格書類の送付（全科履修生のみ）

全科履修生へ出願した方は、出願申請後速やかに証明書類の郵送が必要です。
封筒表面に必要事項を明記のうえ、簡易書留または一般書留にて郵送してください。
第1回：2024年2月29日（木）私書箱必着
第2回：2024年3月12日（火）私書箱必着

※市販品を使用する場合は、封筒に以下4点必ず明記してください。
❶整理番号（インターネット出願の場合）
❷住所　❸氏名　❹「入学資格書類在中(赤字)」

〔提出先〕〒261-8686
千葉市美浜郵便局私書箱5号
放送大学　出願登録係宛

P.59「証明書類・写真票提出用封筒貼付けラベル」のご利用がおすすめです。

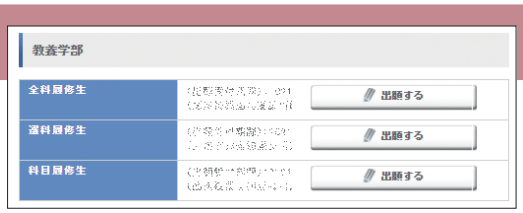
＞＞出願申請および証明書提出後の流れは、p.38～をご確認ください。
なお、証明書類等の出願書類の到着確認および返却には応じられません。

5. 出願の登録手順

詳しい入力方法は「インターネット出願マニュアル」でご覧いただけます。

はじめに　学生種の選択

出願できるのは、第1回 ・ 第2回出願期間を通して1度のみ、1学生種に限ります。
出願後の学生種の変更や取消はできません。



STEP 1　個人情報登録

氏名、住所等の入力や、学生証用の顔写真登録を行います。
※登録完了後、申請完了通知メールをお送りしますので、メールアドレスを正しくご入力いただくようお願いします。



STEP 2　出願情報登録

全科履修生 のみの項目= 全科

所属を希望する学習センターや入学資格等について入力します。

●入学資格確認欄 全科

p.12「2.入学資格」から該当する項目を選択します。



●入学時措置希望欄 全科

編入学等を希望される方のみ選択します。(p.14～)

●学生番号

過去に放送大学へ在籍したことがある方は学生番号か在籍当時の学生情報を入力します。(p.21)

STEP 3　入学学期の科目登録

入学する学期に履修したい科目を選択します。
(2学期目以降は、学期ごとに科目登録を行います)
科目登録については、p.36「科目の探し方」をご確認ください。

放送授業、オンライン授業のいずれか１科目以上選択する必要があります

STEP 4　登録確認

今まで登録した内容や学費の合計金額が確認できます。
確認したら「登録」をクリックします。



STEP 5　登録完了

登録が完了すると整理番号が表示されます。
整理番号を必ず控えてください。
申請完了通知メールが自動送付されます。



6. 登録情報の確認・修正および申請状況の確認

インターネット出願ページにある「出願者ログイン」よりログインすると、
以下の情報および出願時に登録した情報の確認と、選考前に限り一部情報の修正ができます。

＜各種進行状況＞

・選考結果通知の発送日
・入学許可書の発送日
・学費の入金情報
・教材の発送状況

※入金等の反映には数日かかります。

＜修正可能な情報＞

・科目登録内容
・顔写真
・連絡先情報



ログイン後、修正する・しないにかかわらず、最後の「登録」をクリックすると受付日も更新されますのでご注意ください。
※入学学期当初から面接授業を登録したい方（p.4のAの方）は1月9日より後に更新されないよう、特にご注意ください。

【写真票（郵送用）】
インターネット出願で顔写真を登録できなかった方は、下の写真票を使用して、封筒に「写真票在中」と記載し、**簡易書留**または**一般書留**にて郵送してください。
証明書類との同封は可能ですが、出願票は同封しないでください。
送付先　〒261-8686 千葉市美浜郵便局私書箱5号 放送大学 学務部学生課 出願登録係宛
P.59「証明書類・写真票提出用封筒貼付けラベル」のご利用がおすすめです。
送付期限　3月12日（火）私書箱必着
※学生証の交付は、所属学習センター等（p.44〜53参照）で行います。

キリトリ

写真票

写真貼付箇所
（縦30ミリ×横24ミリ）
（写真裏面に氏名・電話番号・整理番号を記入し、剥がれないようしっかりのり付けしてください。）

出願者用

学生種別を選択してください。
学部　□全科履修生　□選科履修生　□科目履修生

フリガナ
氏名

日中、連絡のとれる電話番号　（　　）　－

整理番号

インターネット出願を受け付けた際に表示された整理番号を記入してください。郵送出願した方は記入不要です。

学生番号
※放送大学教養学部に在籍したことがある方のみ記入
－

■ 郵送による出願

1. 出願期間

【第１回】 2023年 11月26日（日）～ 2024年 2 月29日（木）私書箱必着
【第２回】 2024年 3 月 1 日（金）～ 2024年 3 月12日（火）私書箱必着

2. 出願前に準備するもの

□出願票

別冊の『出願票他提出書類セット』に付属しています。別途必要な場合は下記にて入手してください。

- 資料請求URL　https://www.ouj.ac.jp/seikyu/
- 学習センターやサテライトスペース（p.44～53を参照）

資料請求URL

□顔写真

顔写真は学生証等の写真データとして使用します。出願票に貼付してください。
正面向き、上半身、脱帽、６カ月以内に撮影し、出願者本人を判別できる写真（サイズ：縦30mm×横24mm）。

□大学入学資格を証明するもの（全科履修生へ出願する方のみ）

p.13「3.大学入学資格証明書類」、p.15「3.編入学等資格証明書類」を確認してください。
該当入学資格に応じた証明書類を出身校から取得してください。
証明書類は、必ず出願票と同封してください。後から別送することはできません。

注意事項

〇出願書類の提出締切日は消印ではなく、すべて私書箱必着日となります。
〇出願書類の返却には応じられません。
〇提出物は、必ず簡易書留または一般書留にて郵送してください。到着確認には応じられません。

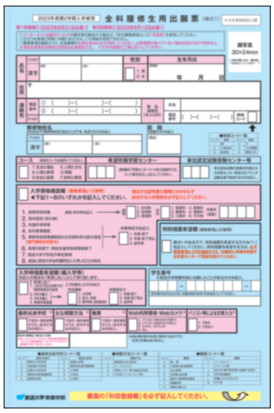
3. 出願の登録手順

別冊の『出願票他提出書類セット』を使って出願してください。出願票は学生の種類によって異なります。



❶出願票の記入・顔写真を貼付

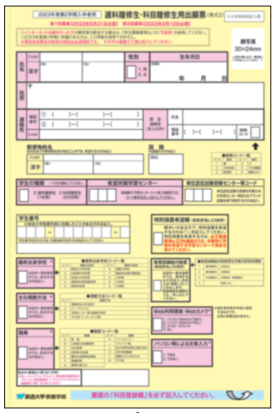
全科履修生用



＋

提出書類（p.13、15）
（全科履修生のみ）

選科・科目履修生用



❷専用の封筒を用いて
簡易書留または一般書留にて郵送





注意事項

○電話等で書類の到着確認には応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」等で確認してください。
○出願後の登録内容の変更はできません。封入前によく確認してください。
○出願書類を大学本部、学習センター等に持参されても受け付けできません。
○出願書類にお問い合わせやご要望の書込み、メモ等を同封されても一切対応できません。

科目の登録

出願の際に科目の登録を行います。授業には、放送授業、オンライン授業、面接授業（スクーリング）があり、いずれも1学期間で完結します。2024年度第1学期に履修する科目の登録をしてください。

1. 科目の探し方

科目は、冊子や本学ウェブサイトを参考に探してください。ただし**面接授業（スクーリング）の登録申請は、p.5に記載の手続きを行った方のみ、入学確定後に行う（継続入学の方はp.7を参照）**ため、出願の際は履修計画の参考としてください。

［冊子で探す］

- **放送授業・オンライン授業**

➡『授業科目案内2024年度第1学期教養学部』を参照（別冊）

- **面接授業（スクーリング）**

➡『2024年度第1学期面接授業時間割表』『2024年度第1学期面接授業開設科目一覧』を参照（学習センター、サテライトスペースで閲覧できます）



授業科目案内［教養学部］

［ウェブサイトで探す］

本学ウェブサイトでもさまざまな科目に関する情報を公開しています。

・授業科目案内（シラバス）

シラバスの閲覧検索ができます。

・授業科目動画(学習コンテンツ)

放送授業の動画（各1回分）を視聴することができます。

知る・楽しむ>放送大学の講義を無料で配信中

・面接授業（スクーリング）ウェブサイト

面接授業（スクーリング）に関する情報を公開しています。

https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/



※面接授業のシラバスは2024年1月4日に公開予定です。

2. 科目登録時の注意事項

科目登録にあたっては、特に次の点に注意してください。

- **放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。**

  2024年度第1学期に科目登録する放送授業またはオンライン授業がない場合、出願が無効となりますので、必ず1科目以上登録をしてください。

- **2024年度第1学期の科目登録から、自宅で受験する場合は、試験日および時限が同一の科目でも同時に2つ以上科目登録することが可能になりました。**

  学習センターで受験する場合は、授業科目案内に記載の試験日および時限が同一の科目は同時に2つ以上科目登録できません。（試験日および時限が同じ科目を申請された場合は、科目記入欄の上位に明記された科目が優先され、下位に記入した科目は自動的に無効となります。）

  ※詳細は『授業科目案内』をご確認ください。

- **郵送での出願後の科目の「取り消し」「変更」「追加」は認められません。**

  科目登録は「科目コード」に基づいて行っています。出願後は取り消しおよび変更はできません。

- **出願票では15科目までの申請となります。16科目以上申請する場合は、インターネット出願を行ってください。**

- 公認心理師試験の受験資格取得（学部段階）について

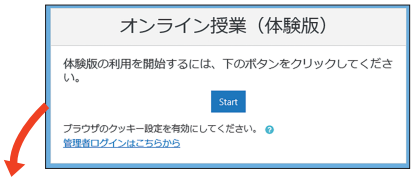
  公認心理師試験の受験資格取得のために履修が求められている「大学における必要な科目」のうち、「心理演習」「心理実習」を受講するには、選考試験があります（受講者定員は全体で30名）。

  詳しくは、放送大学公認心理師ウェブサイトをご確認ください。

3. オンライン授業の科目登録時の注意事項

本学ウェブサイトの「オンライン授業体験版」に受講方法、課題の操作方法等を用意してあります。科目登録前に必ず確認してください。

[オンライン授業体験版] https://online-open.ouj.ac.jp/



オンライン授業
体験版



●学習方法

全ての学習をインターネットで行います。科目ごとに決められた期間に課題を提出し、成績評価を行います。通信指導や単位認定試験はありません。教材はインターネットで配信します（印刷教材はありません）。一部の科目については指定教材があります。シラバスを確認してください。

●単位を修得できなかった場合

オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません。単位を修得できなかった場合、再度科目登録が必要になります。

● 単位認定試験を実施するオンライン授業科目について

「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」はWeb通信指導、単位認定試験を実施します。この３科目に関しては、単位修得できなかった場合、次の学期に学籍がある場合（休学を除く）に限り、科目登録を行わなくても再試験を受けられます。

4. 面接授業（スクーリング）・ライブWeb授業の科目登録時の注意事項

面接授業（スクーリング）の登録申請手順を必ず確認してください。

- **新規入学の方、再入学の方は入学確定後に登録を行います** **➡p.5のAへ**
- **継続入学の方は出願の際に登録を行います** **➡p.7のDへ**
- 入学には放送授業・オンライン授業から1科目以上登録が必要なため面接授業・ライブWeb授業の登録申請のみでは入学できません。
- 定員を上回る申請があった場合は抽選となります。なお、科目名や日程等が重複する科目を複数申請し、希望順位が高い科目が登録決定した場合、他の科目は登録されません。
- 面接授業・ライブWeb授業には印刷教材はありません。
- 授業日程にやむを得ず変更が生じた場合、受講生の方には電話およびキャンパスメール等によりすみやかにお知らせします。なお、交通費等は補償しませんので、あらかじめご了承ください。
- 講師の病気等、事情により他の講師が面接授業（スクーリング）を代講する場合があります。
- 心理学実験系科目について

  2020年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、面接授業に関し、対面授業の中止（閉講）、定員削減等の措置をとったことから、特に心理学実験系科目においては、依然として定員に対して希望者が多い状態となっており、当初の計画通りに履修できない可能性があります。

  本学では、このような事態の改善に向け、定員の増員や追加開講の実施、ライブWeb授業「心理学実験（基礎）」の新規開講等、種々の取組を計画し進めてまいります。

  これから入学を考えている方におかれては、資格要件を満たすまで期間を要する場合もありますので、出願に当たりご注意ください。
- **2024年度第1学期以降、パソコンを使う面接授業を受講する場合、ご自身のパソコン等を持参して受講する方式（BYOD:Bring Your Own Device）となります。対象科目や必要な端末等の詳細は、面接授業（スクーリング）ウェブサイトでご確認ください。https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/**

面接授業の追加登録について

- 学期当初の登録で空席が出た場合は学期開始後に授業を開講している学習センターで追加登録が可能です。学習センターまたは教務情報システム（システムWAKABA）で空席のある科目を確認してください。

出願後

出願後の流れ

出願後の流れを手順に沿って説明します。学期開始の4月1日までに印刷教材を間に合わせたい方、オンライン授業の学習を配信初日（4月5日）から始めたい方、面接授業（スクーリング）を受講したい方は、学費の納入期限に注意してください。

1 書類選考

選考は出願書類による選考のみです。学力試験や面接試験はありません。
選考は一定の期間で順次行っています。
※出願書類をいただいても不備があった場合は不備が解消するまでは選考することができません。出願書類の不備には十分ご注意ください。

2 選考結果通知・学費の払込取扱票の到着

出願から2週間～1カ月程度で選考を経て、「選考結果通知（合格通知）」・「学費の払込取扱票」を発送します。
選考結果や通知の発送日等について、電話等によるお問い合わせには応じておりません。
※出願書類が不備のない状態で提出され、本学が受け付けた日を出願日として扱います。

選考結果通知（合格通知）見本



学費の
払込取扱票

以下に該当する場合は学生サポートセンター（043-276-5111）へ連絡してください。

- 出願から30日経過、または学費納入期限の3日前になっても選考結果および払込取扱票が届かない。
  ※継続入学出願の方の選考結果通知は原則として、3月上旬以降に発送します。

通知が未着で払込みができなかった場合でも、入学できなくなりますので、注意してください。

出願から2週間〜1カ月で選考結果通知等が届きます。学習開始は4月1日からですが、手続きを早く行うことで、学習開始前から授業を視聴することもできます。

3 学費の納入

到着した払込取扱票を使用し、記載された金額を全額、一括で下記の期限までにお支払いください。

2024年4月1日（月）

ただし、下記に該当する方はそれぞれの期限までに納入してください。
（詳しくはp.4〜p.7を確認してください）
面接授業（スクーリング）の科目登録を希望する方　**2024年2月1日（木）**
学期開始までに教材等の送付を希望する方　**2024年3月14日（木）**

- 納入期限までに入金がなかった場合は、入学は無効となります。
- 入金確認には7日程度かかります。入金確認後に「入学許可書」「印刷教材等」を発送します。
- 出願後に科目登録の変更（追加および一部取り消し）はできません。学費納入後、学期開始前までに入学を辞退する場合は、授業料のみ返還します（入学料、既修得単位認定等手数料は一切返還しません）。入学辞退の申し出は、3月31日（日）16時までに学習センター、または3月30日（土）16時までに学生サポートセンターまでご連絡ください。

[学費納入方法]

書類選考後、学費納入専用の「払込取扱票」を送付します。ゆうちょ銀行・郵便局の窓口・ＡＴＭ、銀行・信用金庫等の窓口、コンビニエンスストアの窓口及びPayB（ゆうちょPay等含む）・モバイルレジ、ファミペイいずれかの方法により払い込んでください。学費の払込金額に応じて、別途払込手数料が必要となります。

区分	窓口			ＡＴＭ		インターネット		
	ゆうちょ銀行・郵便局※1	銀行、信用金庫等※2	コンビニエンスストア	ゆうちょ銀行・郵便局	銀行、信用金庫等	PayB（ゆうちょPay等含む）・モバイルレジ※5	ファミペイ※6	左記以外
払込方法	○	○	○	△※4	×※7	○	○	×※7
払込制限	なし	なし	30万円まで※3	10万円まで		30万円まで※3	49,999円まで	

※１　ゆうちょ銀行・郵便局の窓口：払込取扱票に記載されている「ゆうちょ銀行口座」は、学費納入専用の「払込取扱票」による払込みにしか使えません。

※２　銀行、信用金庫等の窓口：払込取扱票に記載されている「みずほ銀行口座」に払込みしてください。
なお、期限日当日に振り込みを行う際は、みずほ銀行以外の銀行、信用金庫等によっては、当日振込ができない時間帯があることから、期限日前までにお振込み、若しくは、お手続される銀行、信用金庫等に事前に着金日をご確認の上、お振込みをお願いします。

※３　払込金額が３０万円を超える場合は、「ゆうちょ銀行・郵便局の窓口」または「銀行、信用金庫等の窓口」をご利用ください。

※４　ゆうちょ銀行・郵便局のＡＴＭは、「払込用紙による通常払込み」対応ＡＴＭでのみ払込みが可能です。駅・ショッピングセンター等に設置しているＡＴＭでは払込みができません。

※５　**PayB・モバイルレジは、専用のアプリをダウンロードしてスマートフォンで「払込取扱票のバーコード」を読み取ることにより、登録した対応する金融機関の口座（PayB）またはインターネットバンキング（モバイルレジ）を利用した払込みになります。**
なお、クレジットカードの利用はできません。
詳細は下記のウェブサイトを確認してください。
●PayB　https://payb.jp
●モバイルレジ　https://solution.cafis.jp/bc-pay/pc/index.html

PayB　モバイルレジ　ファミペイ

※６　ファミペイアプリの「ファミペイ請求書支払い」を利用することで、「払込取扱票のバーコード」を読み取り、ファミペイにあらかじめチャージしてある残高で払込みができます。詳細は次のWebサイトを確認してください。
https://www.family.co.jp/famipay.html

※７　銀行、信用金庫等のＡＴＭ、及びPayB・モバイルレジ以外のインターネットバンキングから本学の口座へ直接払い込むと、払込者及び整理番号等が確認できないこと、また、振込手数料が不足することにより払込金額が不足する場合があるため、受け付けておりません。
納入期限までに払込者等の確認、正しい金額の払込みがなされない場合は、出願は全て無効となります。

4 入学許可書の到着

学費の入金確認後、20日程度で「入学許可書」を圧着ハガキの形態で発送します。
学費の入金日によっては､印刷教材等が入学許可書よりも早く届く場合があります。
なお、入金が3月15日（金）以降になった方は、「入学許可書」「印刷教材等」の到着が学期開始（4月1日）以降となりますので、あらかじめご了承ください。



入学許可書

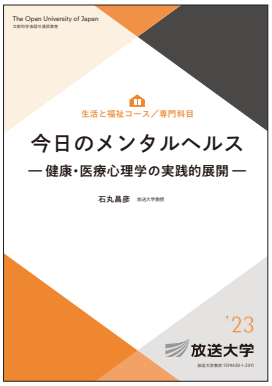
面接授業の科目登録について（p.5のAにあてはまる方）

面接授業を受講したい方は、入学許可書に記載されたログインIDとパスワードを使用して、本学の教務情報システム（システムWAKABA）にアクセスし、授業内容や開講日程を確認して、登録申請してください。詳しくはp.5を確認してください。

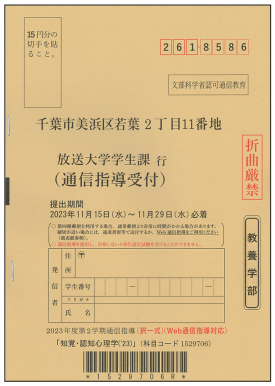
5 印刷教材等の到着

印刷教材（テキスト）をはじめ、次の4点を順次発送します。

印刷教材（A5サイズ）



通信指導問題（A5サイズ）



※画像は2023年度第2学期の表紙です

学生生活の栞（A5サイズ）



※画像は2023年度の表紙です

番組ガイド（A4サイズ）



※画像は2023年度第2学期の表紙です

- 印刷教材等のお届けは、2月下旬以降となります。
- 2月下旬以降で、学費の入金から20日程度経過しても印刷教材等が届かない場合は、学生サポートセンター（043-276-5111）まで連絡してください。
- 新規開設科目、改訂科目の印刷教材、通信指導問題および番組表については、他の教材とは別に送付することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 放送授業の一部の科目では、通信指導問題の解答および提出がWebに限定されているため、冊子は送付されません。Web限定科目については、『授業科目案内』をご確認ください。
- 通信指導問題が未着で、期日までに提出できなかった場合でも、単位認定試験を受験することができなくなります。5月8日（水）になっても通信指導問題が届かない場合は、学生サポートセンター（043-276-5111）まで必ず連絡してください。

［オンライン授業について］

印刷教材・通信指導問題の発送はありません。

- **教材について**

科目ごとに講義ノートや資料等をインターネットで提供します。

- **通信指導について**

オンライン授業はインターネットでの学習活動により成績評価を行うため通信指導はありません。そのため通信指導問題の発送はありません。

※「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」はWeb通信指導を行います。通信指導問題の解答および提出はWebのみとなります。

6 学期開始前の学習について

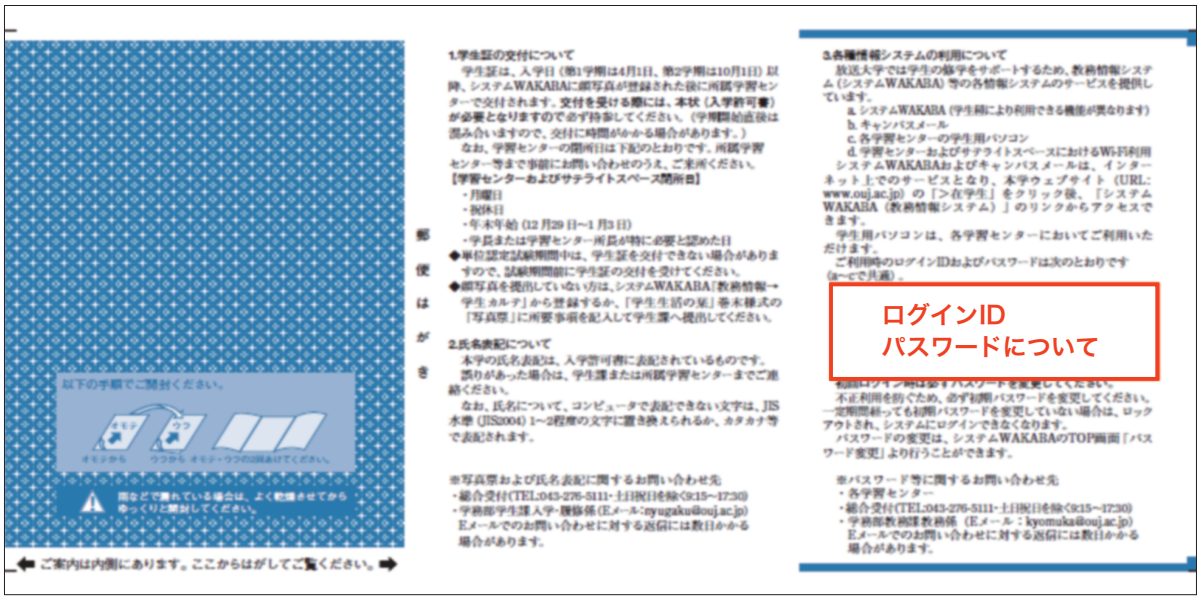
学期は4月1日（月）から始まりますが、手続きを早く行うことで、4月1日（月）より前から学習を始めることができます。

※新規開設科目のインターネット配信は4月1日（月）からはじまります。

※オンライン授業は4月5日（金）から配信がはじまります。

[一部の授業の視聴]

入学許可書の到着から、インターネット配信される放送授業の視聴ができます。
インターネット配信の視聴に必要なログインIDとパスワードは入学許可書の中面「3.各種情報システムの利用について」に記載されていますので、確認のうえご利用ください。



入学許可書ハガキ

[学習センターの利用]

新規入学の方は入金後、所属（予定）学習センターの窓口で申請すれば、学期開始前でも学習センターを利用できます。学習センターでは、図書室内での資料閲覧、学生用休憩室・談話室の利用等が可能です。窓口で申請する際には、「入学料および授業料の払込書（領収印のあるもの）」またはその写しを提示してください。

学生証の受け取りについて

学費の入金確認後、入学許可書が送付されますので、学期開始後できるだけ早いうちに所属学習センターにて学生証の交付を受けてください。ただし、顔写真を正しく登録されている場合に限ります。
※入学許可書到着が4月1日以降となった場合でも、入学日は4月1日となります。

■学生種について

Q1 選科履修生と科目履修生の違いは何ですか？

A1 入学料と在籍期間が異なります。（p.8～）
履修できる科目数等の制限はありません。

Q2 入学後に学生種の変更はできますか？

A2 在学期間中の変更はできません。在学期間が満了する学期に継続入学申請にて学生種の変更ができます。（p.20）
修得した単位は、学生種変更後も通算することができます。

■入学資格・出願の可否について

Q3 高校を中退していますが、入学できますか？

A3 選科履修生または科目履修生として入学可能です。また、p.12の入学資格7Bの要件を満たすことで、全科履修生に出願し、学位の取得を目指すこともできます。

Q4 入学できる年齢に上限はありますか？

A4 ありません。10代から100歳を越える方まで幅広い年代の方が学んでいます。

Q5 他の大学や大学院等を既に卒業していますが、教養学部に入学できますか？

A5 入学資格を満たしていれば、他の学校の在学歴等に関わらず教養学部のすべての学生種に出願することができます。

Q6 他の大学等の教育機関に在籍中ですが、放送大学に入学することはできますか？

A6 本学では、他の大学等とのダブルスクール（二重学籍）について特段の制限を設けておりません。在学中の学校へご確認の上、出願してください。

Q7 放送大学の教養学部と大学院に同時に在籍することはできますか。

A7 教養学部と大学院は別の学籍となり、同時に在籍できます。
ただし、出願申請と入学料はそれぞれ必要となります。

■編入学について

Q8 ○○大学（××専門学校）を卒業していますが、放送大学に編入学はできますか？

A8 出身校が大学に編入学できる課程であったかは、出願前にご自身で出身校等にご確認ください。
編入学の可否等個別のご質問は、選考に関わるためお答えいたしかねます。（p.14～）

Q9 編入学資格は満たしていますが、必ず編入学しなくてはいけないのでしょうか？

A9 編入学は希望制となり、必須ではありません。
ご自身の学習計画等に合わせて選択してください。

Q10 出身校が2校以上ある場合、すべての学校に関して放送大学の指定様式（様式3～6）の作成が必要ですか？

A10 ご希望の入学年次の編入学資格が満たされていれば、すべて作成する必要はありません。複数提出することもできますが、既修得単位の認定単位数の上限は変わりません。

■出願時の科目登録について

Q11 全科履修生に出願した場合、選択したコース以外の科目は登録できますか？

A11 コースによっての科目登録の制限はありませんので、卒業要件等と照らして、興味のある科目を自由に登録してください。（p.9）

Q12 教養学部に在籍すれば、放送大学大学院の科目も科目登録できますか？

A12 教養学部と大学院は別の学籍となるため、科目登録を希望する場合は、それぞれの在籍が必要です。（Q7参照）

Q13 卒業までの学習計画や資格取得を目指しているので、科目の選び方を教えてください。

A13 卒業要件はp.9～10に記載の通り、単位と在籍年数の要件があります。資格取得については、本学ウェブサイトにパンフレット等もございますのでご確認ください。

個別の学習相談や履修科目に関するご相談は、学習センターの個別相談（要予約）等をご活用ください。（学習センター　p.44～53）

この他にもよくあるご質問を、本学ウェブサイトに掲載しています。

放送大学　よくあるご質問　検索　**https://www.ouj.ac.jp/help/faq/**

■学費の納入について

Q1 選考結果通知・学費の払込取扱票はいつ頃届きますか？

A1 出願に必要な書類が全て不備の無い状態で提出された後、2週間～1カ月程度で選考を経て送付されます。（p.38）
送付予定日等を個別にお答えはいたしかねます。

Q2 卒業までの学費を一括で支払うのですか？

A2 本学は学期ごと（6カ月）の科目登録によって、学費を納入する仕組みとなり、出願時に納入する学費は「入学料」と出願時に登録する「入学学期に履修する科目の授業料」のみです。（p.10）

Q3 学費の分納はできますか？

A3 分納制度はありません。到着した払込取扱票を使用し、記載された金額を全額一括で期限までにお支払いください。

Q4 クレジットカードやインターネットバンキングで学費を支払えますか？

A4 現時点では対応していません。払込取扱票を使用し、p.39の納入方法を参照し、対応機関にてお支払いください。
なお、PayB（ゆうちょPay等含む）、モバイルレジ及びファミペイのスマホ決済も利用できます。

Q5 入金が正常にされているか確認できますか？

A5 原則個別の入金確認にはお答えいたしかねます。インターネット出願の場合、納入から数日後に出願者ログインページより、納入情報の確認ができます。

■学費納入後　学習開始まで

Q6 入学許可書はいつ頃届きますか？学期開始日を過ぎても入学許可書が届きません。

A6 学費の入金確認後、20日程度で圧着ハガキで発送します。学期開始までに印刷教材等の送付を希望する場合の期日以降に入金を行った方は、学期開始以降の発送となります。（p.40）
インターネット出願の場合、p.33に記載の通り、「出願申請進行状況確認」よりご確認いただけます。

発送予定日等を個別にお答えはいたしかねます。
印刷教材等が入学許可書より早く到着することもございます。

Q7 申請完了通知（メール）に記載のIDとパスワードでシステムWAKABAにログインができません。

A7 インターネット出願後の申請完了通知（メール）に記載のIDとパスワードは、出願者ログインページ用となります。
システムWAKABAのログインIDとパスワードは、入学許可書に記載されておりますので到着をお待ちください。（p.41）

Q8 学生証の交付方法や交付日を教えてください。

A8 学生証の交付は、学期開始後に所属学習センターで行っております。
交付方法や交付日は、学習センターごとに異なるため、所属学習センターのウェブサイト等をご確認ください。

■その他

Q9 仕事等の理由で転居が多いのですが、継続して学び続けることはできますか？

A9 本学には全都道府県57カ所に学習センター等があり、学習を継続いただけます。住所変更が生じた場合は、入学時に配布する『学生生活の栞』を確認し、所定の手続きを行ってください。

Q10 放送授業はスマートフォンやタブレットで視聴できますか？

A10 いつでも視聴できます。視聴に必要な環境については、本学ウェブサイトでご覧ください。

Q11 テレビで視聴する場合、契約等が必要ですか？

A11 BSアンテナの設置があれば、本学との契約は不要です。
テレビ放送はBS231ch（232ch）、ラジオ放送はBS531chです。

Q12 次の学期の科目登録の方法や時期を教えてください。

A12 入学時に配布する『学生生活の栞』を確認してください。
選科履修生や全科履修生で次の学期にも学籍がある方は、申請期間前に『科目登録申請要項』を送付いたします。

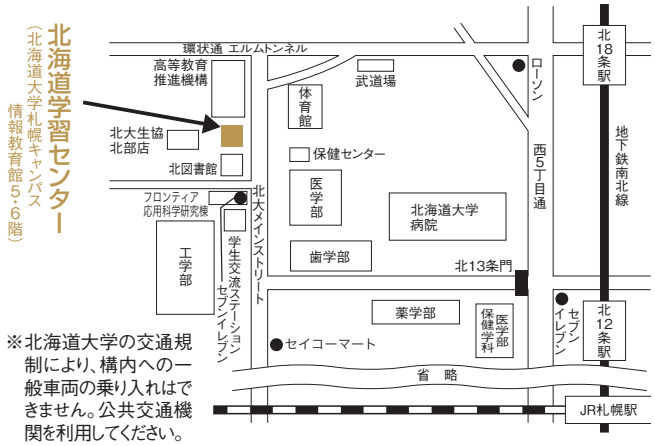
［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を
変更する場合があります。

北海道学習センター

☎011-736-6318
FAX 011-736-6319
〒060-0817　札幌市北区北17条西8丁目（北海道大学構内）

■地下鉄利用：地下鉄南北線「北18条駅」から徒歩で約10分
■徒歩：JR札幌駅北口から約20分



※北海道大学の交通規制により、構内への一般車両の乗り入れはできません。公共交通機関を利用してください。

旭川サテライトスペース

☎0166-22-2627
FAX 0166-22-2676
〒070-0044　旭川市常磐公園（旭川市常磐館内）

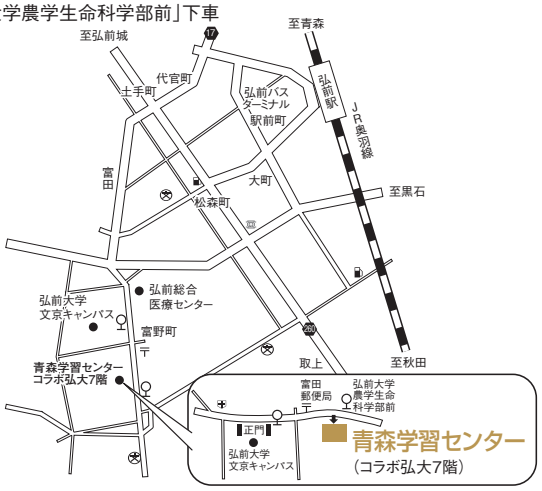
■バス利用：JR旭川駅前から旭橋経由のバスで「ときわ公園前」下車徒歩3分
■徒歩：JR旭川駅から買物公園を通って約25分



青森学習センター

☎0172-38-0500
FAX 0172-38-1299
〒036-8561　弘前市文京町3（弘前大学　コラボ弘大7階）

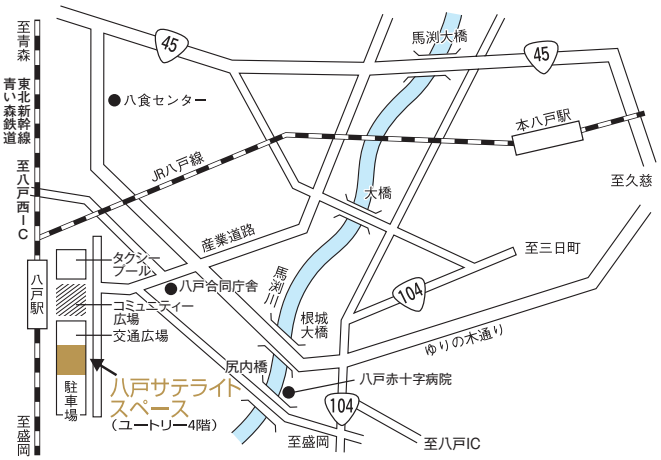
■徒歩：JR弘前駅（中央口）から約25分
■バス（約15分）：JR弘前駅（中央口）から3番乗り場「小栗山線」または「学園町線」で「弘前大学農学生命科学部前」下車



八戸サテライトスペース

☎0178-70-1663
FAX 0178-70-1667
〒039-1102　八戸市一番町1-9-22（ユートリー4階）

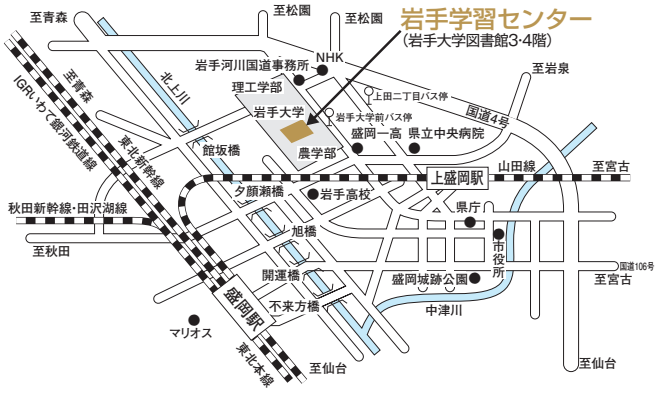
■JR八戸駅から徒歩1分
■八戸自動車道八戸IC・八戸西スマートICから車で約7分



岩手学習センター

☎019-653-7414
FAX 019-653-7410
〒020-8550　盛岡市上田3-18-8（岩手大学構内）

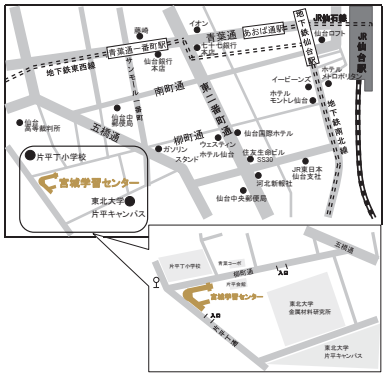
■JR盛岡駅から徒歩25分　■JR上盛岡駅から徒歩15分
■JR盛岡駅東口バスターミナル⑪番乗り場から岩手県交通バス・駅上田線「松園バスターミナル行」に乗車し、「岩手大学前」バス停で下車。岩手大学正門から徒歩2分
■JR盛岡駅への帰りのバス停は、別の通りにあります。学習センターで地図を用意していますのでご利用ください。



宮城学習センター

☎022-224-0651
FAX 022-224-0585
〒980-8577　仙台市青葉区片平2−1−1（東北大学片平キャンパス内）

JR仙台駅（西口）から
■徒歩：JR仙台駅前（イービーンズ前）を南へ約1分、「ホテルモントレ仙台」角を右折し、柳町通を西へ約15分
■地下鉄：東西線「青葉通一番町」駅（南1番出口）から徒歩約10分
■バス：JR仙台駅西口バスプール11番のりばから仙台市営バス「緑ヶ丘三丁目」行、「八木山動物公園」行、12番のりばから宮城交通バス「長町駅東口」行（いずれも霊屋橋・動物公園経由）のいずれかに乗車し、「片平丁小学校前」で下車、徒歩2分
■タクシー：約5分



［学習センター・サテライトスペース案内図］

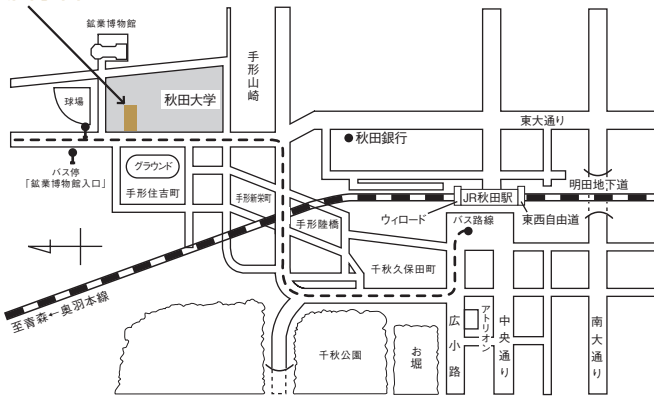
月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を変更する場合があります。

秋田学習センター

℡ 018-831-1997
FAX 018-837-4885
〒010-8502　秋田市手形学園町1-1（秋田大学手形キャンパス内）

■JR秋田駅から徒歩25分
■JR秋田駅西口秋田中央交通バス乗り場⑫番　手形山経由大学病院線（大学病院行）「鉱業博物館入口」下車徒歩３分
■秋田大学北門（野球場側）から徒歩１分

秋田学習センター（秋田大学手形キャンパス地方創生センター2号館4階）

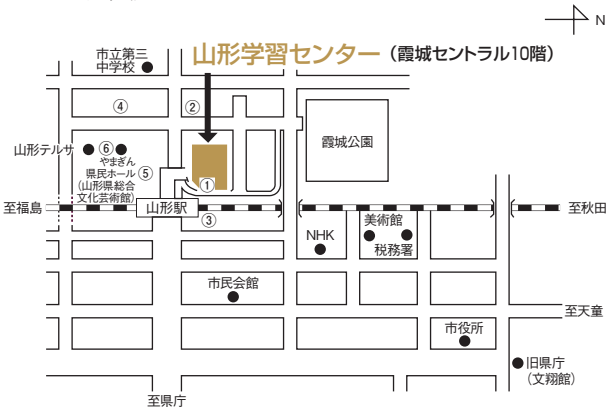


山形学習センター

℡ 023-646-8836
FAX 023-646-8838
〒990-8580　山形市城南町1-1-1（霞城セントラル10階）

■JR山形駅から東西自由通路アピカで徒歩５分
●主な駐車場（有料）①霞城セントラルパーキング ②山形駅西口駐車場 ③山形駅東口交通センター駐車場 ④24h山形駅西口駐車場 ⑤山形駅ビル駐車場 ⑥県民べにばな駐車場

山形学習センター（霞城セントラル10階）

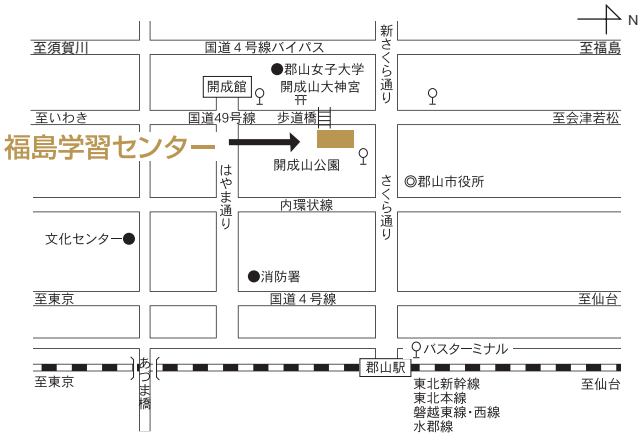


福島学習センター

℡ 024-921-7471
FAX 024-921-7814
〒963-8025　郡山市桑野1-22-21

■バス：郡山駅から福島交通バスで20分
①市役所経由で郡山女子大学下車　徒歩３分
（9番ポール新池下団地行、大槻行、希望ヶ丘行等）
②麓山経由で開成館前下車　徒歩５分（11番ポール大槻行、休石行等）

福島学習センター



いわきサテライトスペース

℡ 0246-22-7318
FAX 0246-22-7320
〒970-8026　いわき市平字菱川町1番地の3（いわき市社会福祉センター4階）

■JRいわき駅から徒歩13分（約１km）

いわきサテライトスペース（いわき市社会福祉センター4階）

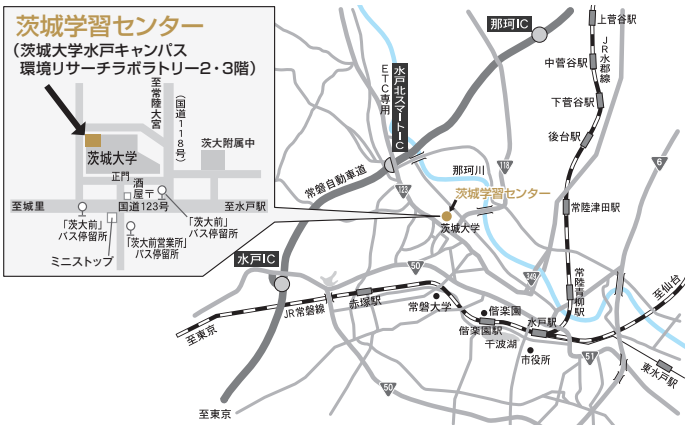


茨城学習センター

℡ 029-228-0683
FAX 029-228-0685
〒310-0056　水戸市文京2-1-1（茨城大学構内）

■水戸駅北口からバス約30分
バスターミナル⑦番栄町経由茨大前行「茨大前」下車徒歩５分
■水戸ICから車約20分　■那珂ICから車約20分
■水戸北スマートIC（※ETC専用）から車約10分

茨城学習センター
（茨城大学水戸キャンパス 環境リサーチラボラトリー2・3階）



栃木学習センター

℡ 028-632-0572
FAX 028-632-0570
〒321-0943　宇都宮市峰町350（宇都宮大学峰キャンパス内）

■JR宇都宮駅
○徒歩（東口から）約30分（約2.2km）
○バス：西口③番乗り場（JRバス）から約15分「宇大前」下車徒歩２分
⑭番乗り場（関東バス）から約15分「宇都宮大学前」下車徒歩2分
：東口③番乗り場（関東バス）から宇大循環線（左回り）約10分「宇都宮大学前」下車徒歩２分（※1時間に１本以下の運行）
■東武宇都宮駅
○バス：①番乗り場（関東バス）から 約25分「宇都宮大学前」下車徒歩２分
：東武駅前（JRバス）から 約20分「宇大前」下車徒歩２分



［学習センター・サテライトスペース案内図］

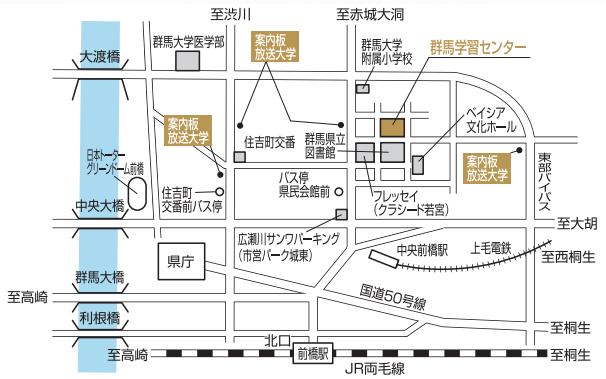
月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を
変更する場合があります。

群馬学習センター

〒371-0032　前橋市若宮町1-13-2

TEL 027-230-1085
FAX 027-230-1094

■JR前橋駅北口から徒歩30分
■JR前橋駅北口からバスを利用
県民会館前下車徒歩5分（バス乗車時間8分）
③番乗り場（日本中央バス）―群馬総社駅行
⑥番乗り場（関越交通バス）―富士見温泉行
（日本中央バス）―富士見温泉、富士見公民館行
（永井運輸バス）―嶺公園、小坂子、荻窪公園行

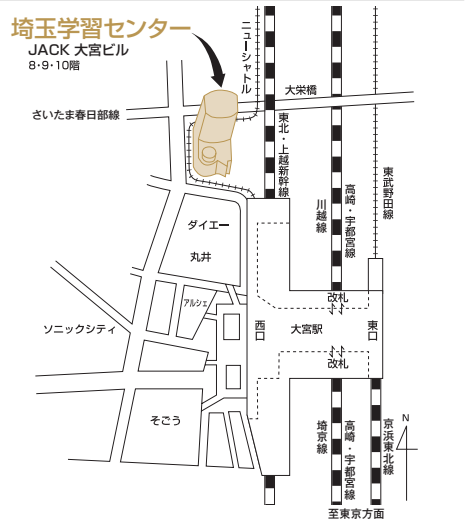


埼玉学習センター

〒330-0853　さいたま市大宮区錦町682-2（JACK大宮ビル）

TEL 048-650-2611
FAX 048-650-2615

■大宮駅西口から
徒歩5分

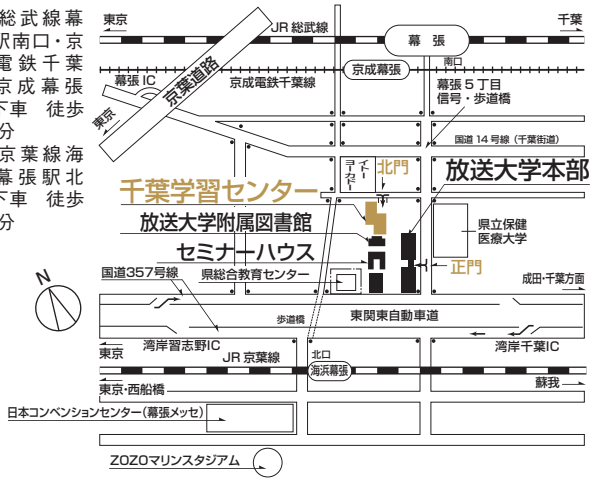


千葉学習センター

〒261-8586　千葉市美浜区若葉2-11（放送大学本部敷地内）

TEL 043-298-4367
FAX 043-298-4386

■JR総武線幕張駅南口・京成電鉄千葉線京成幕張駅下車　徒歩15分
■JR京葉線海浜幕張駅北口下車　徒歩15分



東京渋谷学習センター

〒150-0043　渋谷区道玄坂1-10-7（五島育英会ビル1階）

TEL 03-5428-3011
FAX 03-5428-3015

■JR渋谷駅西口から徒歩5分（国道246号線沿い）
利用可能路線：JR（山手線／埼京線／湘南新宿ライン）／
東京メトロ（半蔵門線／副都心線／銀座線）／
東急（東横線／田園都市線）、京王井の頭線

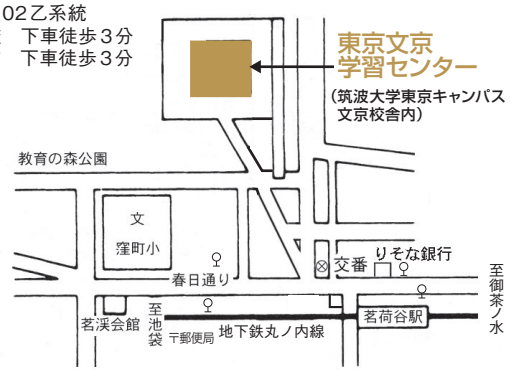


東京文京学習センター

〒112-0012　文京区大塚3-29-1

TEL 03-5395-8688
FAX 03-5395-8681

■地下鉄東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車（出口1）徒歩3分
■都営バス　都02系統
都02乙系統
①窪町小学校　下車徒歩3分
②茗荷谷駅前　下車徒歩3分



東京足立学習センター

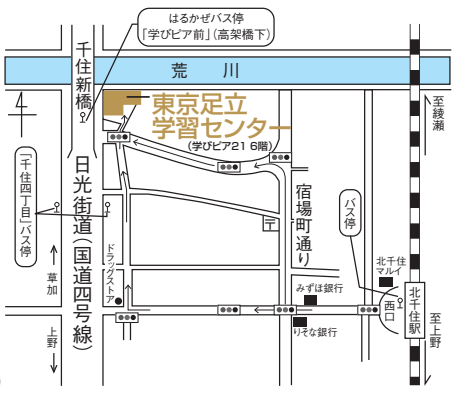
〒120-0034　足立区千住5-13-5（学びピア21（6階））

TEL 03-5244-2760
FAX 03-5244-2762

■≪電車≫
北千住駅西口から徒歩15分
利用可能路線：JR常磐線・東京メトロ（日比谷線、千代田線）、東武スカイツリーライン、つくばエクスプレス
■≪バス≫
●都バス
『千住四丁目』下車5分
（北47系統）
（北千住駅⇔
足立清掃工場前）

●東武バス
『千住四丁目』下車5分
（北11系統）
（北千住駅⇔花畑車庫）

●足立コミュニティバス
はるかぜ
『学びピア前』下車1分
（5号：北千住駅西側
地域循環）
（8号：小台・宮城循環）
（11号：堀之内・椿循環）



［学習センター・サテライトスペース案内図］

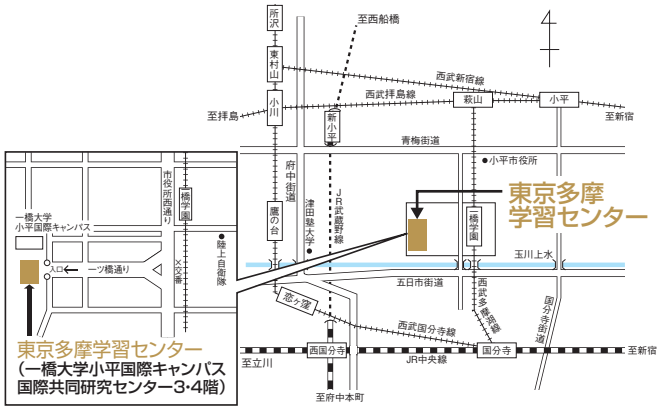
月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を
変更する場合があります。

東京多摩学習センター

042-349-3467
FAX 042-349-3468

〒187-0045　小平市学園西町1-29-1（一橋大学小平国際キャンパス内）

■西武多摩湖線「一橋学園駅」下車　南口から徒歩約７分

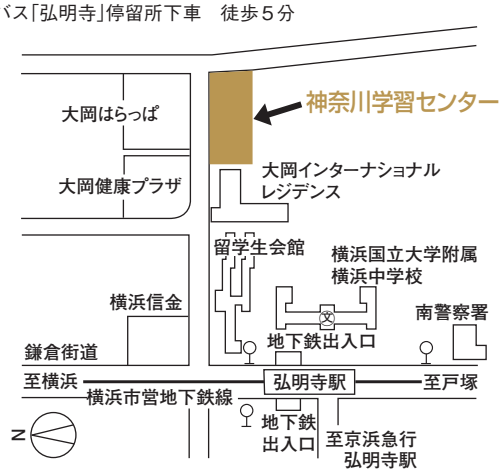


神奈川学習センター

045-710-1910
FAX 045-710-1914

〒232-8510　横浜市南区大岡2-31-1

■市営地下鉄弘明寺駅下車徒歩５分
■京浜急行弘明寺駅下車徒歩12分
■市営・神奈中バス「弘明寺」停留所下車　徒歩５分

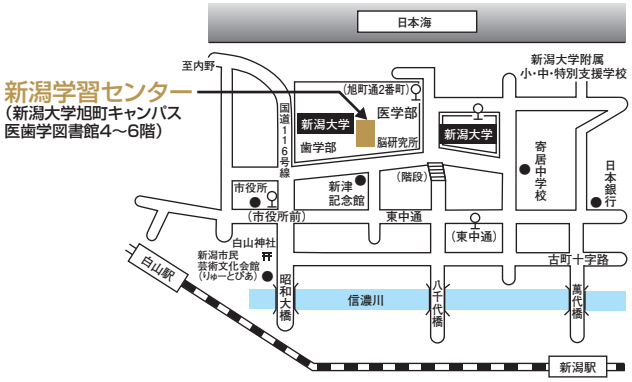


新潟学習センター

025-228-2651
FAX 025-228-2582

〒951-8122　新潟市中央区旭町通1番町754（新潟大学旭町地区内）

■新潟駅万代口バスターミナル7番乗り場から「浜浦町線」に乗車（約15分）「旭町通２番町」で下車徒歩約５分、往路のみ
■新潟駅万代口バスターミナル５番乗り場「西小針線」または６番乗り場「信濃町線」に乗車（約15分）「市役所前」下車　徒歩約10分

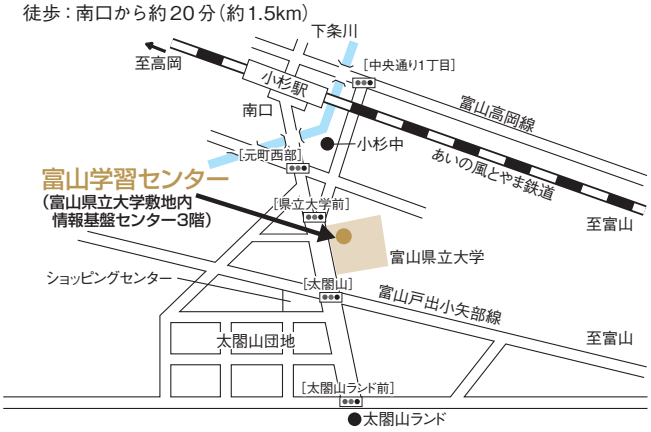


富山学習センター

0766-56-9230
FAX 0766-56-9232

〒939-0311　射水市黒河5180（富山県立大学敷地内　情報基盤センター3階）

■あいの風とやま鉄道小杉駅下車
バス：南口から、射水市コミュニティバス
路線番号14「小杉駅・太閤山線」乗車（約５分）富山県立大学前下車
徒歩：南口から約20分（約1.5km）

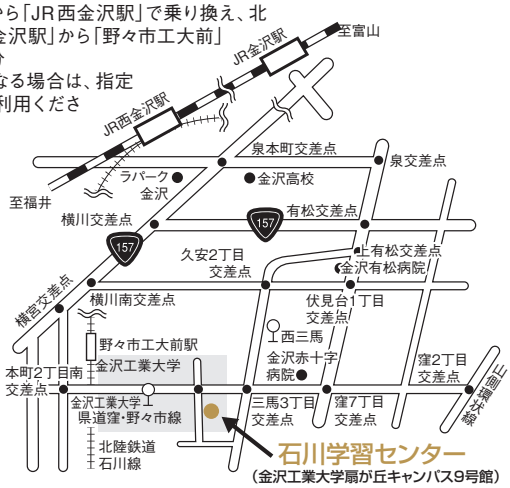


石川学習センター

076-246-4029
FAX 076-246-4102

〒921-8812　野々市市扇が丘7-1（金沢工業大学内）

■JR金沢駅東口バスターミナルより、金沢工業大学行乗車（約35分）、金沢工業大学下車
■「JR金沢駅」から「JR西金沢駅」で乗り換え、北陸鉄道「新西金沢駅」から「野々市工大前」下車徒歩15分
■車でお越しになる場合は、指定の駐車場をご利用ください。

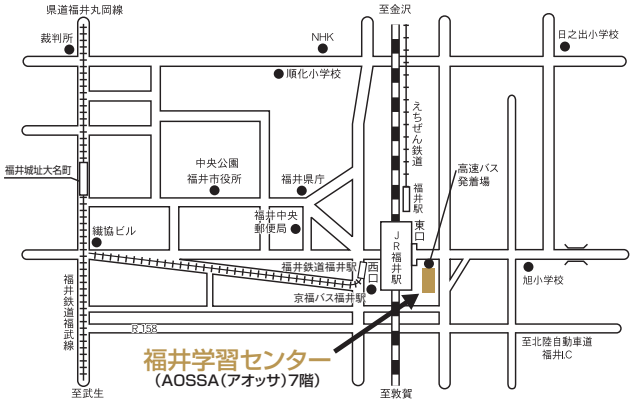


福井学習センター

0776-22-6361
FAX 0776-22-6431

〒910-0858　福井市手寄1丁目4-1（AOSSA7階）

■JR福井駅東口から徒歩約１分　■えちぜん鉄道福井駅から徒歩約１分
■福井鉄道福井駅から徒歩約１分　■京福バス福井駅から徒歩約１分
●主な駐車場（有料）・AOSSA地下駐車場・福井駅東パーキング



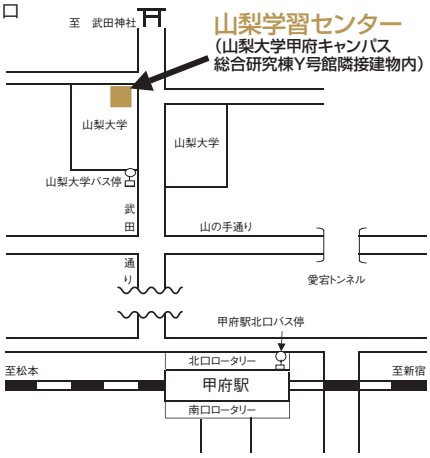
［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を
変更する場合があります。

山梨学習センター

℡ 055-251-2238
FAX 055-251-2193
〒400-0016　甲府市武田4-4-37（山梨大学甲府キャンパス内）

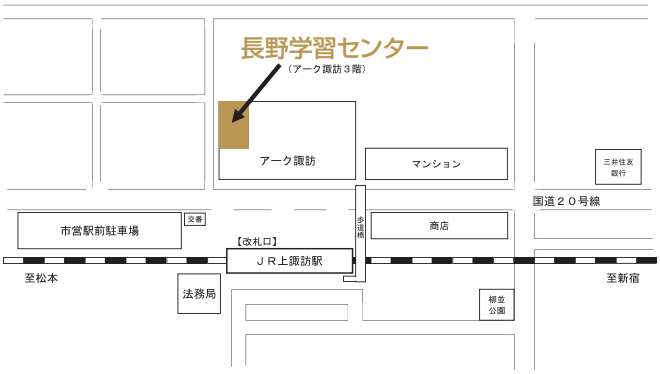
■JR中央本線「甲府駅」北口から徒歩20分
■甲府駅北口2番バス停から武田神社または積翠寺行バスで「山梨大学」下車（所要時間5分）



長野学習センター

℡ 0266-58-2332
FAX 0266-57-1135
〒392-0004　諏訪市諏訪1-6-1（アーク諏訪3階）

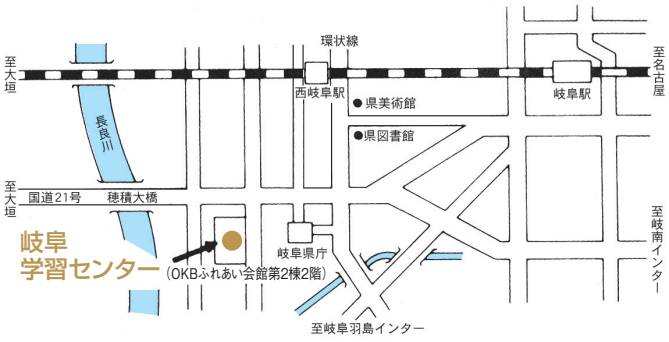
■JR中央本（東）線上諏訪駅下車徒歩3分



岐阜学習センター

℡ 058-273-9614
FAX 058-273-9526
〒500-8384　岐阜市薮田南5-14-53（OKBふれあい会館第2棟2階）

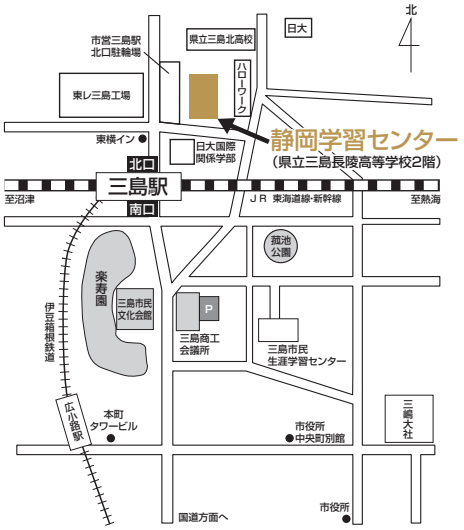
■JR岐阜駅北口バスターミナルから岐阜バス・加納島線「OKBふれあい会館行」に乗車、終点下車



静岡学習センター

℡ 055-989-1253
FAX 055-989-1255
〒411-0033　三島市文教町1-3-93（静岡県立三島長陵高等学校2階）

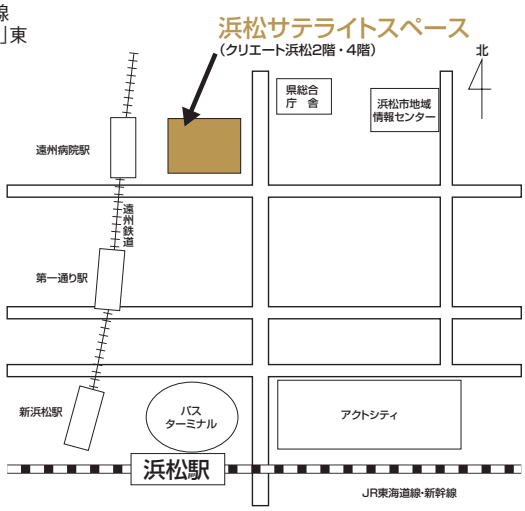
■JR三島駅北口から約200m



浜松サテライトスペース

℡ 053-453-3303
FAX 053-453-3327
〒430-0916　浜松市中区早馬町2-1（クリエート浜松2階・4階）

■JR浜松駅北口から徒歩10分
■遠鉄西鹿島線「遠州病院駅」東



愛知学習センター

℡ 052-589-8333
FAX 052-583-8611
〒451-0051　名古屋市西区則武新町3-1-17（BIZrium名古屋5階）

■地下鉄東山線「亀島駅」下車、②番出口徒歩6分
■名古屋駅L4出入口徒歩6分



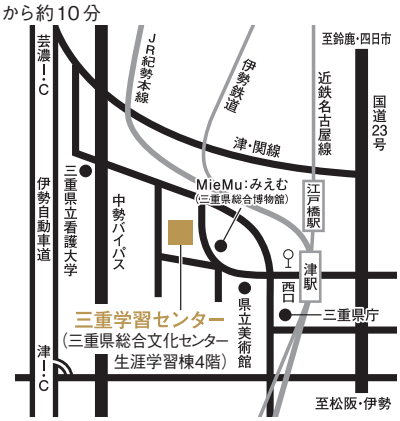
［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を
変更する場合があります。

三重学習センター

℡ 059-233-1170
FAX 059-233-1179
〒514-0061　津市一身田上津部田1234（三重県総合文化センター内）

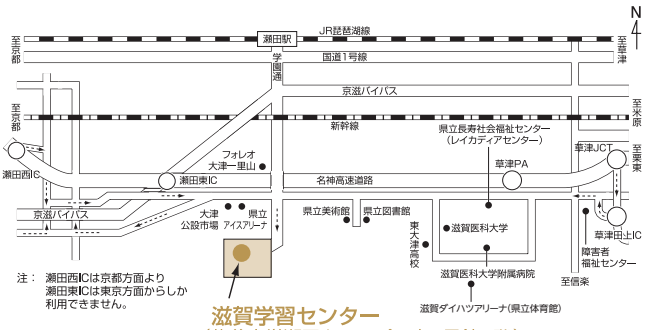
■鉄道：近鉄名古屋線津駅下車　JR紀勢本線津駅下車　伊勢鉄道津駅下車
■バス：三重交通バス「津駅西口」で「総合文化センター」または「夢が丘団地」行きに乗車、「総合文化センター前」下車（所要時間約５分）
■徒歩：津駅西口から約25分
■自家用車：伊勢自動車道芸濃インターから約15分　伊勢自動車道津インターから約10分



滋賀学習センター

℡ 077-545-0362
FAX 077-545-2096
〒520-2123　大津市瀬田大江町横谷1-5（龍谷大学瀬田キャンパス内）

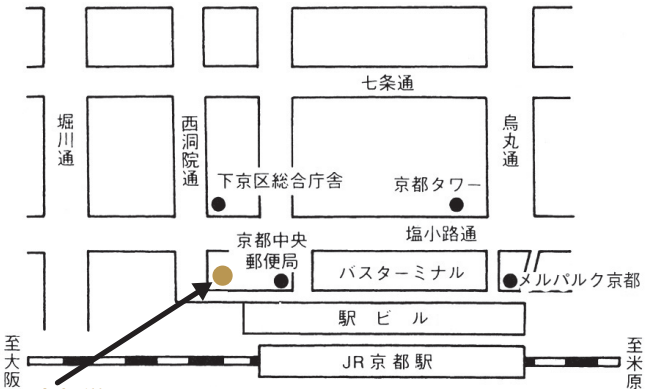
■鉄道：JR琵琶湖線「瀬田駅」下車（JR京都駅から約20分）
■バス：龍谷大学行、龍谷大学経由 公設市場行、龍谷大学経由 大学病院行 約８分
■自家用車：国道1号線「瀬田駅口」から学園通を南行約3km（自家用車通学可）
：高速道路利用　京都方面（名神高速道路）より「瀬田西IC」から約５分
東京方面（名神・新名神高速道路）より「草津田上IC」から約５分



京都学習センター

℡ 075-371-3001
FAX 075-371-3033
〒600-8216　京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939（キャンパスプラザ京都3階）

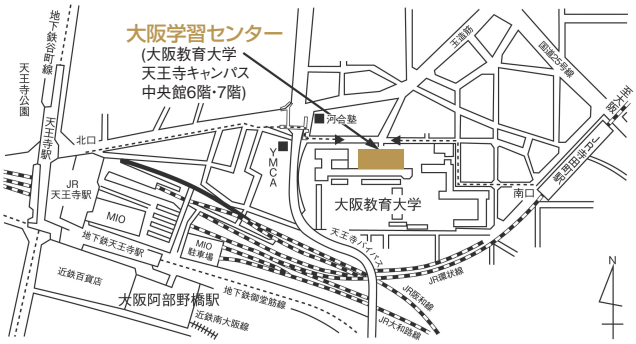
■近鉄・地下鉄・JR京都駅下車　徒歩５分



大阪学習センター

℡ 06-6773-6328
FAX 06-6773-6322
〒543-0054　大阪市天王寺区南河堀町4-88（大阪教育大学天王寺キャンパス内）

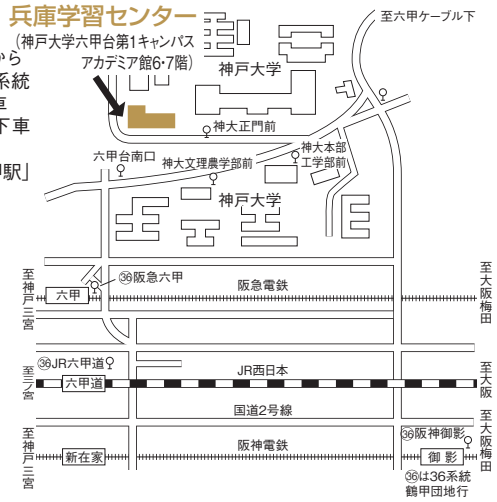
■JR環状線　寺田町駅下車　南口から西へ　徒歩約５分
■JR　天王寺駅下車　北口から東へ　徒歩約10分
■地下鉄　天王寺駅下車　徒歩約10分
■近　鉄　大阪阿部野橋駅下車　徒歩約10分



兵庫学習センター

℡ 078-805-0052
FAX 078-805-0067
〒657-8501　神戸市灘区六甲台町2-1（神戸大学六甲台キャンパス内）

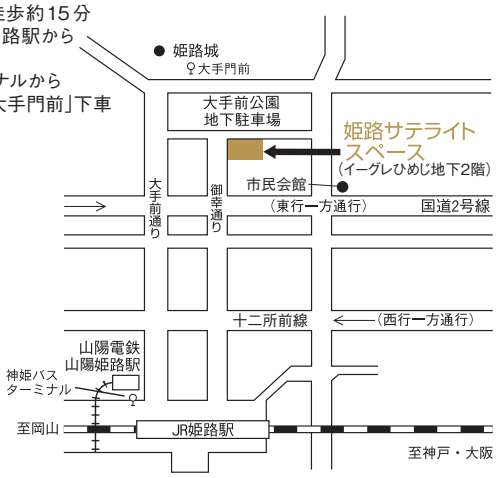
■阪神「御影駅」、JR「六甲道駅」、阪急「六甲駅」から神戸市バス36系統鶴甲団地行乗車「神大正門前」下車すぐ
■徒歩：阪急「六甲駅」から約20分（上り坂）



姫路サテライトスペース

℡ 079-284-5788
FAX 079-284-5812
〒670-0012　姫路市本町68-290（イーグレひめじ地下2階）

■JR姫路駅から徒歩約15分
■山陽電鉄山陽姫路駅から徒歩約15分
■神姫バスターミナルからバスで「姫路城大手門前」下車徒歩南へ２分



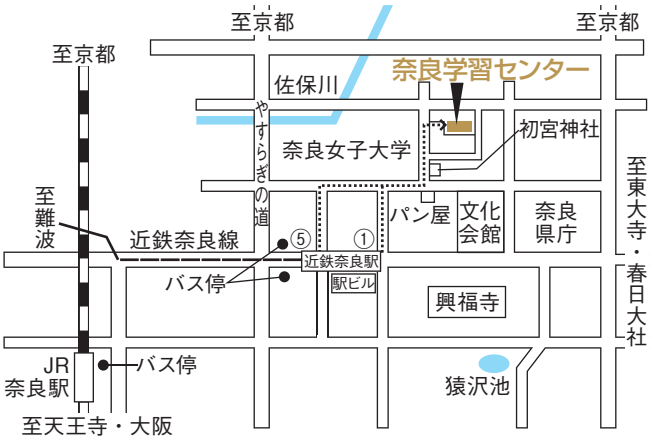
［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を
変更する場合があります。

奈良学習センター

℡ 0742-20-7870
FAX 0742-20-7871
〒630-8589　奈良市北魚屋東町（奈良女子大学コラボレーションセンター3階）

■近鉄奈良駅①・⑤番出口より北へ徒歩約10分
■JR奈良駅から市内循環バス　近鉄奈良駅下車北へ徒歩約10分



和歌山学習センター

℡ 073-431-0360
FAX 073-431-0311
〒641-0051　和歌山市西高松1-7-20（和歌山大学松下会館内）

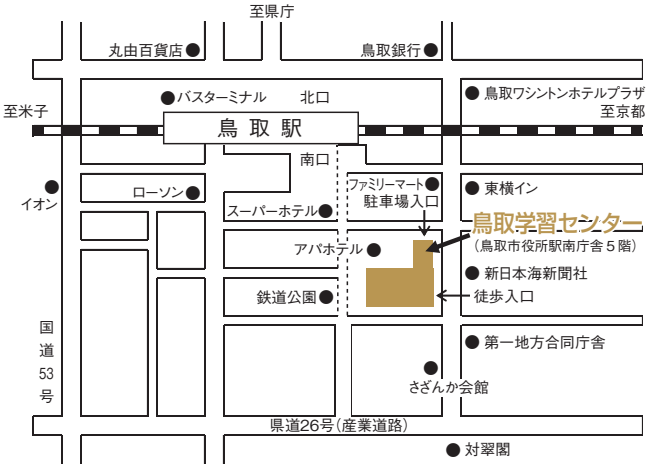
■JR和歌山駅からバスで約20分　「高松」バス停下車　徒歩約3分
■南海和歌山市駅からバスで約20分　「高松」バス停下車　徒歩約3分



鳥取学習センター

℡ 0857-37-2351
FAX 0857-37-2352
〒680-0845　鳥取市富安2-138-4（鳥取市役所駅南庁舎5階）

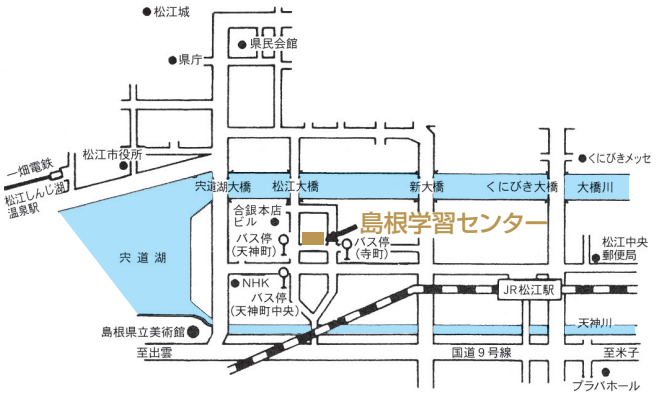
■鳥取駅南口から徒歩5分
■バスターミナルから徒歩7分
※1階フロアからは、新日本海新聞社側入り口のエレベーターをご利用ください。



島根学習センター

℡ 0852-28-5500
FAX 0852-28-1800
〒690-0061　松江市白潟本町43（スティックビル4階）

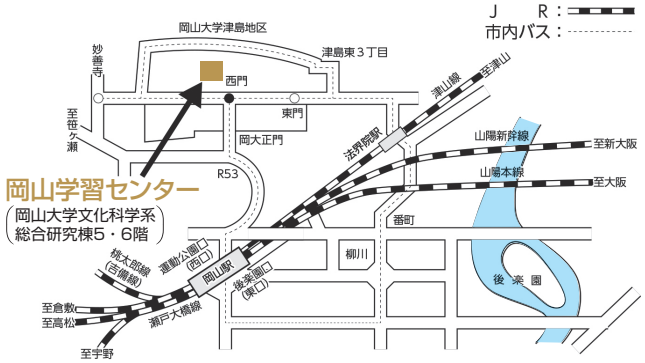
■JR松江駅から　◇徒歩10分　◇市営バスまたは一畑バス利用
「天神町」下車徒歩1分「天神町中央」下車徒歩3分
■一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅から　◇市営バスまたは一畑バス利用
「寺町」下車徒歩3分
※JR松江駅へは「寺町」をご利用ください。



岡山学習センター

℡ 086-254-9240
FAX 086-254-9286
〒700-0082　岡山市北区津島中3-1-1（岡山大学津島キャンパス内）

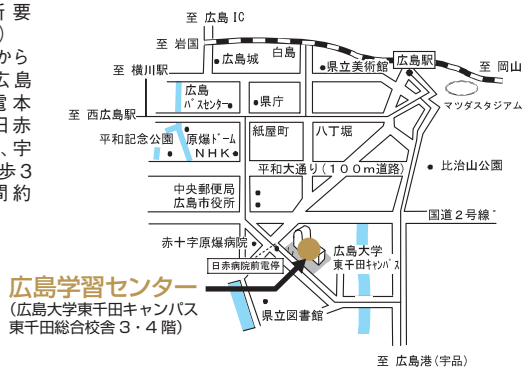
■岡電バス　岡山駅運動公園口（西口）発　22番乗り場　47番バス　理大線「岡大西門」下車　所要時間約15分
■岡電バス　岡山駅後楽園口（東口）発　13番乗り場　17（67）番バス妙善寺線「岡大西門」　下車　所要時間約30分
■JR津山線法界院駅下車　北西へ徒歩約15分



広島学習センター

℡ 082-247-4030
FAX 082-247-4461
〒730-0053　広島市中区東千田町1-1-89（広島大学東千田キャンパス内）

■JR広島駅前（南口）から
●路面電車：広島電鉄「1広島港（宇品）」行（紙屋町東経由）で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約30分）
●バス：広島バス「21-1広島港（御幸通り経由）」行、または「50アルパーク」行で「日赤前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約20～30分）
■JR西広島駅前から
●路面電車：広島電鉄「3広島港（宇品）」行で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約30分）
■JR横川駅前から
●路面電車：広島電鉄「7広電本社前」行で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約25分）



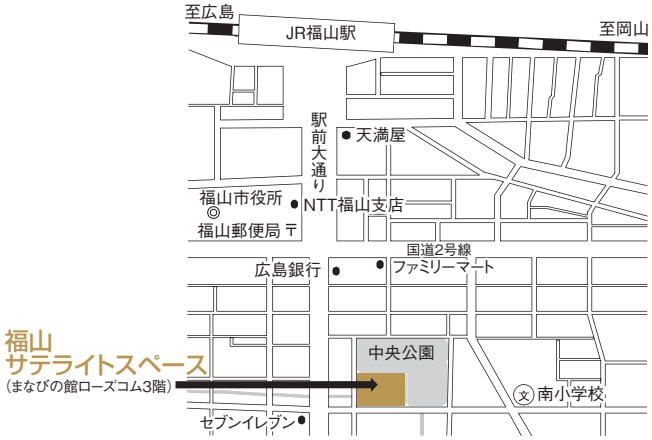
［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を変更する場合があります。

福山サテライトスペース

℡ 084-991-2011
FAX 084-991-2012
〒720-0812　福山市霞町1-10-1（まなびの館ローズコム3階）

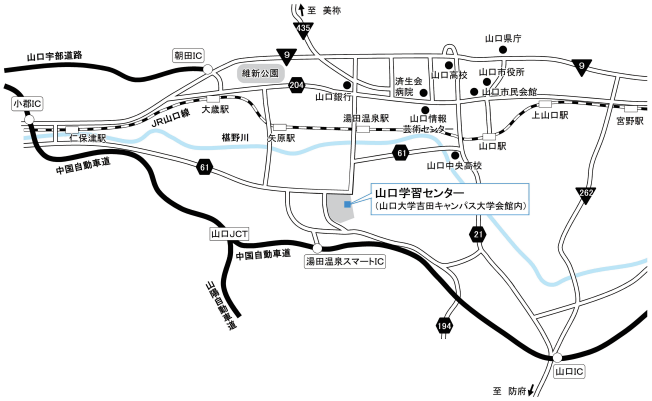
■ＪＲ福山駅から南へ約７００ｍ（徒歩１０分）



山口学習センター

℡ 083-928-2501
FAX 083-928-2503
〒753-0841　山口市吉田1677-1（山口大学吉田キャンパス 大学会館内）

■ＪＲ：湯田温泉駅下車　徒歩２５分
■バス：湯田温泉駅入口バス停から防長バス（平川経由）で山口大学前バス停下車 徒歩３分
■自家用車：中国道小郡ＩＣ下車 約１５分
中国道山口ＩＣ下車 約１２分
中国道湯田温泉スマートＩＣ（ETC専用）下車 約５分



徳島学習センター

℡ 088-602-0151
FAX 088-602-0152
〒770-0855　徳島市新蔵町2-24（徳島大学新蔵キャンパス日亜会館3階）

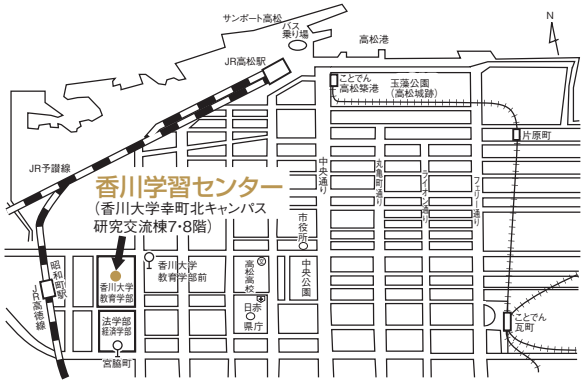
■JR徳島駅下車、徒歩約１５分
■JR徳島駅前から徳島バス・徳島市営バス乗車、「新蔵町」下車、徒歩約２分
■JR徳島駅からタクシーで約５分



香川学習センター

℡ 087-837-9877
FAX 087-837-9890
〒760-0016　高松市幸町1-1（香川大学幸町北キャンパス内）

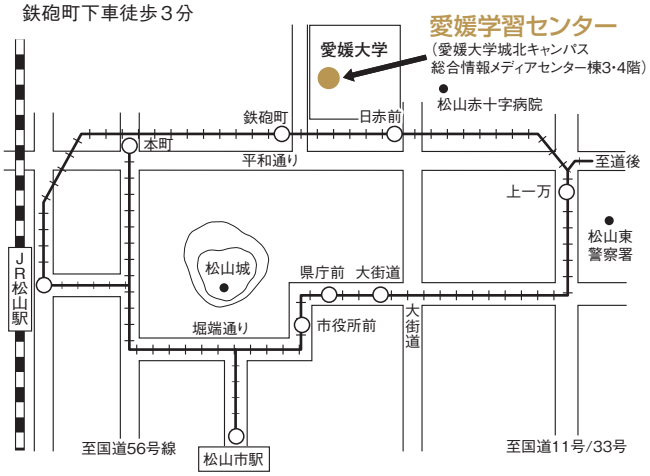
■JR：高松駅下車 約1.7km、昭和町駅下車　約500m
■電車：ことでん瓦町駅下車　約1.3km
■バス：JR高松駅・ことでん瓦町駅からまちなかループバス（東廻り・西廻り）で「香川大学教育学部前」下車約150m
■タクシー：JR高松駅から約５分



愛媛学習センター

℡ 089-923-8544
FAX 089-923-8479
〒790-0826　松山市文京町3（愛媛大学城北キャンパス内）

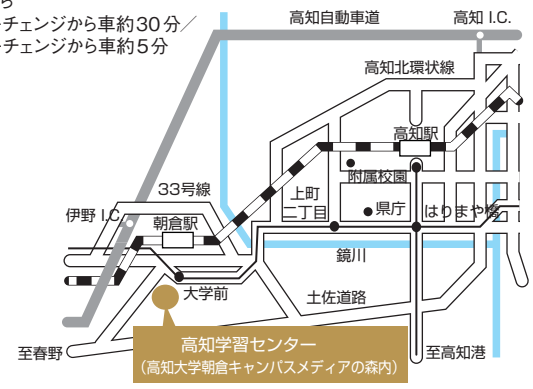
■JR松山駅から：市内電車（環状線①番）乗車16分
■伊予鉄松山市駅から：市内電車（環状線②番）乗車18分
鉄砲町下車徒歩３分



高知学習センター

℡ 088-843-4864
FAX 088-843-4813
〒780-8072　高知市曙町2-5-1（高知大学朝倉キャンパス内）

■JR高知駅から
バ　ス：高知駅バスターミナルから乗車（約25分）、朝倉（高知大学前）下車、徒歩約３分
路面電車：高知駅前から乗車、はりまや橋で乗り換え（約40分）、朝倉（高知大学前）下車、徒歩約３分
Ｊ　Ｒ：高知駅から下り線乗車（約15分）、朝倉駅下車、徒歩約５分
■高速道路から
高知インターチェンジから車約30分／
伊野インターチェンジから車約５分



［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を変更する場合があります。

福岡学習センター

092-585-3033
FAX 092-585-3039
〒816-0811　春日市春日公園6-1（九州大学筑紫キャンパス内E棟4･5階）

■JR大野城駅西口から徒歩7分（JR博多駅から快速9分・普通20分）
■西鉄白木原駅から徒歩20分
■大野城門からは徒歩のみ通行可

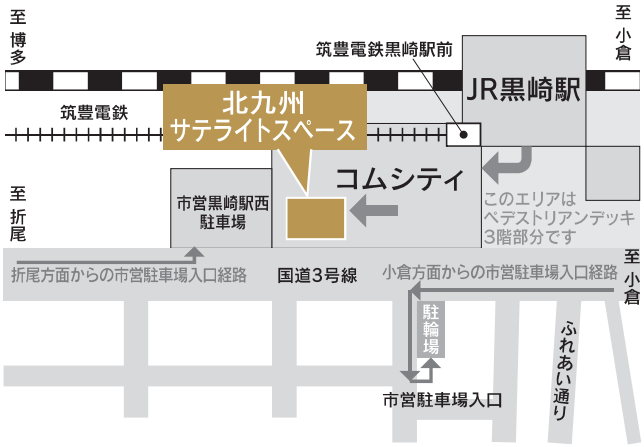


福岡学習センターは2024年度第1学期から九州大学筑紫キャンパス内で一時移転する予定です。詳細が決まり次第、福岡学習センターウェブサイト等でお知らせいたします。

北九州サテライトスペース

093-645-3201
FAX 093-645-3208
〒806-0021　北九州市八幡西区黒崎3-15-3（コムシティ3階）

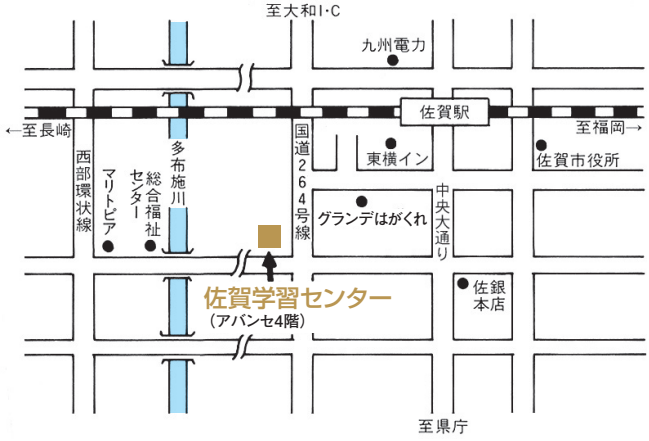
■JR黒崎駅から徒歩5分
■西鉄バス：黒崎バスセンターから徒歩3分



佐賀学習センター

0952-22-3308
FAX 0952-22-3398
〒840-0815　佐賀市天神3-2-11（アバンセ4階）

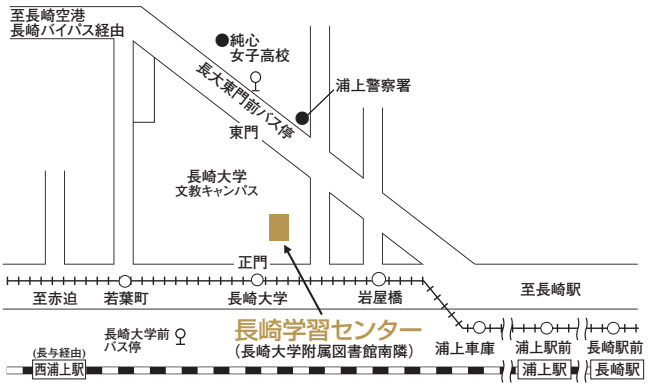
■JR佐賀駅・佐賀駅バスセンターから徒歩10分
■佐賀市営バス：「どんどんどんの森前」バス停下車　徒歩2分
「どんどんどんの森東」バス停下車　徒歩2分



長崎学習センター

095-813-1317
FAX 095-813-1325
〒852-8521　長崎市文教町1-14（長崎大学文教キャンパス内）

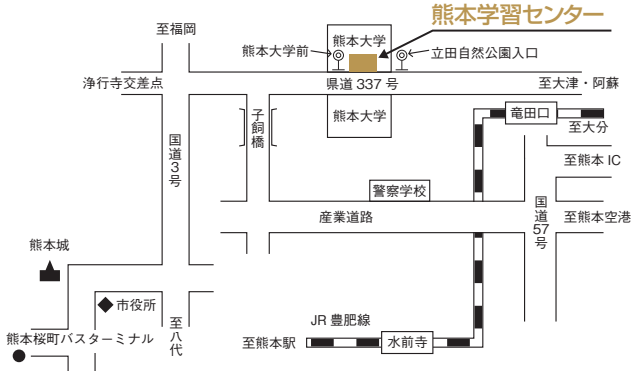
■JR長崎駅から約20分・浦上駅から約10分（路面電車またはバス）
●路面電車：①③番系統「赤迫」行、「長崎大学」下車、徒歩約3分
●長崎バス・長崎県営バス：「滑石」「時津」「長与」方面行き「長崎大学前」下車、徒歩約3分



熊本学習センター

096-341-0860
FAX 096-341-0870
〒860-8555　熊本市中央区黒髪2-40-1（熊本大学附属図書館南棟2･3階）

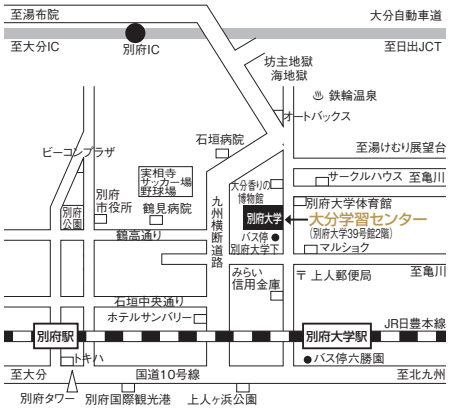
■JR熊本駅：産交バス、熊本電鉄バス 約30分
2番乗り場、E系統路線バス乗車
■熊本桜町バスターミナル：産交バス、熊本電鉄バス 約20分
16番乗り場、E系統路線バス乗車
●「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車 徒歩2分



大分学習センター

0977-67-1191
FAX 0977-67-1193
〒874-8501　別府市北石垣82（別府大学39号館2階）

■JR利用の場合（最寄駅は別府大学駅）
JR日豊本線別府大学駅より徒歩10分
■バス利用の場合（JR日豊線別府駅から：所要時間約20分）
【東口バス停】
20　亀の井バス〈別府大学経由鉄輪行〉「別府大学前」で下車
23　亀の井バス〈石垣経由別府医療センター行〉「別府大学下」で下車し、徒歩3分
【西口バス停2乗り場】
6　亀の井バス〈鶴見丘高校経由別府医療センター行〉「別府大学下」で下車し、徒歩3分



［学習センター・サテライトスペース案内図］

月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を変更する場合があります。

宮崎学習センター

〒883-8510　日向市本町11-11
TEL 0982-53-1893
FAX 0982-53-1898

■JR日向市駅下車　徒歩7分
■宮崎交通バス延岡線、宇納間線で商工会館通り下車徒歩3分



鹿児島学習センター

〒892-0816　鹿児島市山下町14-50（かごしま県民交流センター内）
TEL 099-239-3811
FAX 099-239-3841

■JR鹿児島駅から徒歩10分
　鹿児島中央駅から電車・バス約15分
■電車・バス
　市役所前下車徒歩5分、水族館口下車徒歩4分



沖縄学習センター

〒903-0129　中頭郡西原町字千原1（琉球大学内）
TEL 098-895-5952
FAX 098-895-5953

■路線バス
　97番琉大線（那覇バス）
　那覇バスターミナル→「牧志」→「儀保」→「琉大附属病院前」→「琉大東口」（下車徒歩約10分）
　98番琉大線（琉球バス）
　那覇バスターミナル→「牧志」～安里バイパス～「沖縄国際大学前」→「琉大北口駐車場」（下車徒歩約15分）



●ブランチ試験場

ブランチ試験場は毎学期同じ場所で実施するとは限りません。会場の詳細については、場所が決定し次第、ブランチ試験場で単位認定試験を受験する方にのみ、学習センターから個別に連絡します。

北見ブランチ試験場 コード 80G

北見学習室（北海道北見市泉町1-2-21 北見市立中央図書館内）で実施予定です。受験者数が多い場合は北見市内の施設で実施予定です。
過去の実施施設：北見芸術文化ホール（北海道北見市泉町1-3-22）など

帯広ブランチ試験場 コード 80E

帯広学習室（北海道帯広市西4条南13-1 とかちプラザ内）で実施予定です。受験者数が多い場合は帯広市内の施設で実施予定です。
過去の実施施設：とかちプラザ（北海道帯広市西4条南13-1）など

函館ブランチ試験場 コード 80D

函館市内の施設で実施予定です。
過去の実施施設：函館大学（北海道函館市高丘町51-1）など

長野ブランチ試験場 コード 80H

長野市生涯学習センター（長野県長野市鶴賀問御所町1271-3（TOiGO（トイーゴ）3、4階）で実施予定です。

南宮崎ブランチ試験場 コード 84A

宮崎市内の施設で実施予定です。
過去の実施施設：宮崎大学木花キャンパス（宮崎県宮崎市学園木花台西1-1）
宮崎県技能検定センター（宮崎県宮崎市学園木花台西2-4-3）
宮崎市教育情報研修センター（宮崎県宮崎市旭１丁目４-１）など

奄美ブランチ試験場 コード 80I

奄美再視聴室（鹿児島県奄美市名瀬古田町1-1（県立奄美図書館4階））で実施予定です。

石垣ブランチ試験場 コード 80F

石垣市内の施設で実施予定です。
過去の実施施設：大濱信泉記念館（沖縄県石垣市字登野城2-70）など

修学上の特別措置を希望する方は、本様式に必要事項を記入し、所属希望学習センターに、簡易書留または一般書留でご郵送ください。（**２月 22 日（木）までに郵送してください。【必着】**）

修学上の特別措置願（学部用）　記入日　年　月　日

１．申請者

氏　　名 ……　生年月日（西暦）……年……月……日

過去，放送大学に在籍していたことが（ある・ない）　記入できれば在籍時の学生番号を記入 ……－……－……

住　　所　〒……

……

連絡先（電話又は FAX）：……－……－……　E-mail：……

希望連絡方法：電話 / FAX / E-mail / 手紙 / その他（……）

緊急連絡先（氏名）：……　（本人との関係：……）

緊急連絡先（電話，FAX，E-mail 等）：……

２．出願希望（……年度　第……学期）

学生の種類（全科・選科・科目）履修生　（……）　学習センター／サテライトスペース

３．相談希望日（相談日は余裕を持って設定してください。なお、月曜・祝日は学習センター閉所日です。）

第１希望……月……日　／第２希望……月……日　／第３希望……月……日

４．　障がい等の状況について

①障がい等の種類（複数選択可）

□視覚障がい　□聴覚障がい　□言語障がい　□肢体不自由
□内部障がい（内臓機能，呼吸器，免疫機能等）　□その他の慢性疾患
□精神障がい　□発達障がい　□その他（　　）

②学習する上で活動の制限、環境の制約ほか、お困りのことはございますか。

□ない
□ある（具体的にご記入ください。）

（　　）

③修学上で、配慮して欲しい事はありますか。

□ない
□ある（具体的にご記入ください。）

（　　）

④その他、学習を始めるにあたり、気になっていることをご記入ください。

（　　）

裏面にも続いておりますので、ご記入をお願いします。

き　り　と　り

５．障がい等の状況を確認できる書類（関連する障害者手帳の写しや医師の診断書等）について

□本書類に同封して提出
□相談時に提出
□その他（　　）

６．　IT 機器、インターネットの利用状況について

①ご自宅で、パソコン、タブレット、スマートフォン等によるインターネットの閲覧、操作やメールの送受信等はできますか。

□できない
□できる［何らかの補助（介助者、補助ソフト等）が必要な場合は、下記に具体的な必要事項をご記入ください。］

（　　）

以下は、「できる」と回答した方のみご記入ください。
「できない」と回答された方は以下の記入は不要です。

②本学の Web 単位認定試験体験版（既に本学に在籍中の方：https://shiken.ouj.ac.jp
本学にまだ在籍していない方：https://shiken-open.ouj.ac.jp）は利用できましたか。

□できた
□できない（利用できない理由、または利用した上での不安点や困り事等があれば下記にご記入ください。）

（　　）

③現時点で、単位認定試験は以下のいずれの方法で受験される予定かご記入ください。

□自宅等（Web 受験）　　□学習センター受験
※相談の結果、上記の受験方法を変更することは可能ですのでご安心ください。

これらの情報は、どのような支援が必要か検討するためにお聞きするものです。
お答えいただいた内容が、合否に影響するものではありませんので、ご安心ください。

○　個人情報等の取り扱いについて

（1）放送大学は、特別措置に当たって知り得た個人情報（氏名、住所、障がいの内容等）の保護に十分留意し、第三者に提供する等、支援業務の範囲を超えて使用しません。

（2）放送大学は、特別措置において連携する学外機関等と個人情報を共有する必要が生じた場合は、事前に了解を得ることとします。

○　修学上の特別措置について（サポートメニュー）

特別措置の内容等の詳細は以下のページをご参照ください。
「障がいのある方への修学支援」
https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/

放送大学　学則及び関係諸規程（抜粋）　※2023 年 10 月現在

■放送大学学則（抜粋）

第１章 総則

（本学の目的）

第１条　本学は、各専門分野における学術研究を通じて新しい教養の理念を追求し、放送を活用して大学教育を行い、併せて広く生涯学習の要望に応えることを目的とする。

（学部及び学科・コース）

第２条の２　本学に教養学部を置く。

２　教養学部に教養学科を、教養学科にコースを置く。（以下省略。コースは募集要項８ページ参照。）

３　全科履修生は、いずれかのコースに所属するものとする。

（学習センター）

第４条　本学に学習センターを置く。

４　学生は、いずれか一の学習センターに所属するものとする。

（学年）

第１２条　学年は、４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

（学期）

第１３条　学年を次の２学期に分け、原則として学期ごとに授業科目を開設し、第３４条に定めるところにより単位の認定を行うものとする。

第１学期　４月１日から９月３０日まで

第２学期　１０月１日から翌年３月３１日まで

第２章　学生の種類

（全科履修生）

第１４条　本学を卒業することを目的とする者を全科履修生という。

（選科履修生）

第１５条　１年間にわたり一又は複数の授業科目を履修する者を選科履修生という。

（科目履修生）

第１６条　学期を単位に一又は複数の授業科目を履修する者を科目履修生という。ただし、当分の間、科目履修生のうち、学期内の特定の期間に特定の授業科目を履修する者は、集中科目履修生とし、修業期間、入学の時期及び入学料等必要な事項については、別に定める。

第４章　入学

（入学の時期）

第２１条　学生の入学の時期は、学期の初めとする。

（入学の手続及び許可）

第２６条　前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに、所定の書類を提出するとともに、所定の入学料を納付しなければならない。

２　学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

第５章　教育課程

（授業及び履修の方法）

第３２条　授業は放送授業、印刷教材による授業、面接授業及びメディアを利用して行う授業により行う。

２　放送授業及び印刷教材による授業の併用による授業（以下「通信授業」という。）は、所定の放送その他これに準ずるものを視聴しての学修及び所定の印刷教材についての学修をし、所定の通信指導（設題解答の方法による指導をいう。以下同じ。）を受けるものとする。

３　面接授業は、原則として学習センターにおいて所定の授業を受けることにより履修するものとする。

４　前条第４号に定めるメディアを利用して行う授業で教授するものを「オンライン授業」と称する。また、オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報による学修をし、双方向性を生かした設問解答、課題解答及び討論への参加等により履修するものとする。

５　体育実技の授業は、学生の申出により、それぞれの地域において他の大学、教育委員会等が開設する体育事業等のうち本学が適当と認めるものに参加することにより履修することができるものとする。

６　卒業研究は、全科履修生が履修するものとする。

７　卒業研究の履修は、所属するコースの他の任意の専門科目の履修により替えることができる。

（通信授業に関する質疑）

第３３条 通信授業に関する質疑は、所定の質問票によって行わなければならない。

（単位の授与）

第３４条 通信授業による授業科目を履修し、単位認定試験に合格した者には所定の単位を与える。

２　面接授業の場合は、別に定めるところにより、単位を与える。

３　オンライン授業の場合は、単位認定試験に合格した者又は学習状況が良好で、かつ、課題等に解答し、学習成果が認められた者には所定の単位を与える。

４　第３２条第５項の規定により体育実技を履修する場合は、別に定めるところにより単位を与える。

５　第３２条第６項の規定により卒業研究を履修し、審査に合格した者には所定の単位を与える。

（単位認定試験の受験資格）

第３５条　単位認定試験を受けるには、所定の通信指導に合格していなければならない。

２　オンライン授業の場合は、設問解答、課題解答及び討論への参加等を所定の通信指導に代えることができる。

（成績評価）

第３６条　単位認定試験、面接授業、卒業研究及びオンライン授業（単位認定試験を実施する科目を除く。）の成績は、Ⓐ（１００点～９０点）、A（８９点～８０点）、B（７９点～７０点）、C（６９点～６０点）、D（５９点～５０点）及びE（４９点～０点）の６種の評語をもつて表わし、Ⓐ、A、B及びCを合格とする。

第６章　休学、留学及び退学

（休学）

第３８条　全科履修生及び選科履修生は、願出により、学長の許可を得て休学することができる。

２　休学期間は、１学期間を単位とする。

３　休学期間は、全科履修生の場合通算して８学期間、選科履修生の場合通算して２学期間を超えることができない。

４　休学期間は、全科履修生の修業年限及び在学年限並びに選科履修生の修業期間に算入しない。

（復学）

第３９条　休学期間中は、願出により、学期の初めにおいて学長の許可を得て復学することができる。

（退学）

第４１条　退学しようとする者は、願出により、学長の許可を得て退学することができる。

（除籍）

第４２条　次の各号の一に該当する者は、学長がこれを除籍する。

一　授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者

二　第１８条第３項及び第４項に定める在学年限を超えた者

三　第３８条第３項に定める休学期間を超えて、なお修学できない者

四　履修申込みを怠り、督促してもなお行わない者

（裏面に続きます）

放送大学　学則及び関係諸規程（抜粋）　※2023 年 10 月現在

第７章 卒業及び学士の学位

（卒業）

第４３条　本学に４年（第２７条第１項の規定により入学した者については、同条第２項により定められた在学すべき年数）以上在学し、別表第５に掲げる授業科目及び単位数を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

２　学長は、卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与する。

（学士の学位）

第４４条　本学を卒業した者には、放送大学学位規程の定めるところにより、学士（教養）の学位を授与するものとする。

第８章　賞罰

（懲戒）

第４６条　本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、別に定めるところにより、教授会の議を経て、学長が懲戒する。

２　前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

３　前項の退学は、本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者に対して行う。

４　停学の期間は、全科履修生の在学年限に算入し、全科履修生の修業年限並びに選科履修生及び科目履修生の修業期間に算入しない。

５　その他懲戒に関し必要な事項は、別に定める。

第１０章 授業料その他の費用

（授業料その他の費用）

第４８条　授業料その他の費用は、入学料及び授業料とする。

２　授業料その他の費用の金額は、別表第６のとおりとする。（別表省略。募集要項１０ページ参照）

（授業料）

第４９条　授業科目の履修を認められた者は、学期ごとに別表第６に従って算出された授業料の全額を、所定の期日までに納めなければならない。

（休学の場合の授業料）

第５０条　休学した者については、休学した学期の授業料を免除することができる。

（授業料その他の費用の返還）

第５２条　納入した授業料その他の費用は、返還しない。ただし、次の各号の一に該当する場合には、納入した者の申出により当該各号に定める額を返還する。

一　入学学期の開始前までに入学を辞退した場合 授業料の全部に相当する額

二　学期開始前までに退学又は休学した場合 当該学期分の授業料の全部に相当する額

三　その他やむを得ない事由があると認めた場合 授業料その他の費用の額の範囲内で本学が認めた額

■放送大学学生規則（抜粋）

第１章 総則

（趣旨）

第１条　本学学生の身分の取扱い並びに学生及び学生の団体の行為に関する基準については、この規則に定めるところによる。

第２章 学生の所属

（所属の変更）

第２条　全科履修生が所属コースの変更を希望するときは、別に定める所属変更願を学長に提出してその許可を受けるものとする。

２　修士全科生が所属プログラムの変更を希望するときは、別に定める所属変更願を学長に提出してその許可を受けるものとする。ただし、臨床心理学プログラムへの変更は認めない。

（所属学習センターの変更）

第３条　学生が所属する学習センターの変更を希望するときは、別に定める所属学習センター変更願を学長に提出してその許可を受けるものとする。

第３章 学生に関する記録

（記録事項の変更）

第４条　氏名に変更があったときは、すみやかに別に定める氏名変更届を学長に提出するものとする。

２　本籍、住所及び連絡先に変更があったときは、すみやかに別に定める住所等変更届を学長に提出するものとする。

第４章 学生証

（学生証の所持）

第５条　学生は、学生証を常に所持するとともに、本学関係者の請求があったときは、これを提示するものとする。

２　学生証は、他人に貸与し、または譲渡してはならない。

３　学生証を所持しない者については、学習センター及び附属図書館等本学施設の使用並びに単位認定試験の受験を認めない。

（学生証の取扱い）

第６条　学生証の有効期限は、全科履修生、修士全科生及び博士全科生の場合は２年間、選科履修生及び修士選科生の場合は１年間、科目履修生及び修士科目生の場合は１学期間（集中科目履修生にあっては１学期間内の別に定める期間）とし、有効期限を経過したものは、更新する。

２　学生証を紛失したときは、すみやかに別に定める学生証再発行願を学長に提出して、再交付を受けるものとする。

３　卒業、修了、退学等により学生の身分を失ったときは、直ちに学生証を返還するものとする。

第５章 休学、留学、退学等

（休学、復学及び退学）

第７条　学生は、別に定める休学願、復学願又は退学願を学長に提出してその許可を受け、それぞれ休学、復学又は退学することができる。

学則等諸規程はウェブサイトをご覧ください。

https://www.ouj.ac.jp/about/ouj/regulations/

証明書類・写真票提出用封筒貼付けラベルのご利用について	p.13、16、31、33

詳細は本文の該当ページを確認してください。

入学資格証明書類・・・・・　p.13，31
編入学資格証明書類・・・・　p.16，31
写真票・・・・・・・・・・　p.33

記入漏れがないか、しっかりとのり付けがされているかを確認してから郵送をお願いします。

切手貼付欄

〒２６１－８６８６
千葉市美浜郵便局
私書箱5号
放送大学　　行

提出書類（〇をつけてください）

入学／編入　資格証明書類　写真票

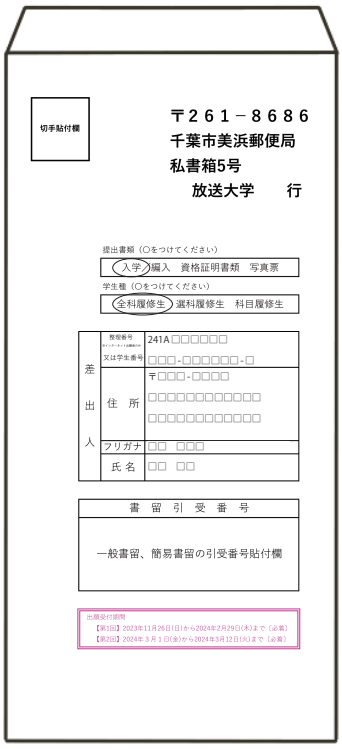
学生種（〇をつけてください）

全科履修生　選科履修生　科目履修生

差出人	整理番号 ※インターネット出願者のみ 又は学生番号	
	住　所	〒　　-
	フリガナ	
	氏 名	

書　留　引　受　番　号
一般書留、簡易書留の引受番号貼付欄

出願受付期間
【第1回】2023年11月26日(日)から2024年2月29日(木)まで〔必着〕
【第2回】2024年３月１日(金)から2024年3月12日(火)まで〔必着〕



お手持ちの封筒に、ラベルの全面をしっかりとのり付けをしてください。ラベルのめくれ・はがれがないようにしてください。

― ✂ ― 切り取り

授業の視聴方法

放送授業

※radiko（ラジコ）サービスでの配信は、2023年度末（2024年3月31日）をもって終了します。

BSテレビ放送（BS231ch（BS232ch））テレビ科目

リモコンで「BS」を押し、BS放送に切り替えてください。
ⓐ、ⓑ、ⓒいずれかの方法により、視聴できます。

ⓐリモコンのチャンネルボタンで選局
リモコンの∧∨＋－のついたチャンネル（選局）ボタンを順送りして、放送大学のチャンネルを選局してください。

ⓑ電子番組表（EPG）から選択
リモコンの「番組表」ボタンを押して電子番組表を表示し、上下左右▲▼◀▶ボタン等で放送大学の番組を選択してください。

ⓒ3桁のチャンネル番号を入力
リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「231（232）」を入力してください。

※一部のテレビ科目については、BS232chでもコース別に放送しています。

BSラジオ放送（BS531ch） ラジオ科目

テレビで聴く音声放送です。画面には番組名が静止画で表示されます。
リモコンで「BS」を押し、BS放送に切り替えてください。ⓓ、ⓔいずれかの方法により、聴取できます。

ⓓBSテレビの放送大学のデータ放送から切り替える
上記テレビ放送のⓐ、ⓑ、ⓒいずれかの方法でテレビ放送大学を選局し、直後に数秒間表示される画面左下の「BSラジオへ」の案内のとおり、「青」ボタンを押してください。
表示されない、または、表示が消えた場合は「d（データ）」ボタン→「青」ボタンの順に押してください。

ⓔ3桁のチャンネル番号を入力
リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「531」を入力してください。

ケーブルテレビ テレビ科目 ラジオ科目

放送大学の番組を放送しているケーブルテレビで視聴することができます。配信状況、視聴方法については、お住まいの地域のケーブルテレビ事業者に確認してください。

ひかりTV テレビ科目

テレビ科目は、映像配信サービスの「ひかりTV」でも視聴できます（ラジオ科目の聴取はできません）。
詳しくは https://www.hikaritv.net/entry?cid=oujをご覧ください。

インターネット配信 テレビ科目 ラジオ科目

開講期間中、原則全ての放送授業の番組をインターネット配信しますので、パソコンやスマートフォン等で視聴できます（一部インターネット配信限定で視聴する科目があります）。科目名や視聴に必要な環境については放送大学ウェブサイト https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/internet-tv/ を参照してください。

※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。
※接続の際の通信費やプロバイダ料金等は利用者ご負担となりますので、ご注意ください。

放送授業の
インターネット配信について

学習センター（サテライトスペース）

全国の学習センター（サテライトスペース）では、放送授業の再視聴ができます。

放送教材（DVD・CD）の郵送貸出

放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます（一部インターネット配信限定で視聴する科目を除く）。送料は往復分とも貸出申込者（学生）負担となります。貸出方法等の詳細は『学生生活の栞』で確認してください。

オンライン授業の受講方法（放送授業のインターネット配信とは異なります）

受講にはインターネット接続されたパソコンとブラウザー、PDFファイルが閲覧できるソフトウエアが必要です。科目登録前に、必ずオンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）で、ご自分のパソコンスキル、パソコン環境、オンライン授業システムの操作方法を確認してください。学習できる環境をご自身で整えたうえ、科目登録をお願いします。学習センター等のパソコンは、原則利用できません。

モバイル端末では、レポート提出等、一部機能の操作がパソコンと比べ煩雑であるため、モバイル端末だけでの受講は困難です。パソコンと併用することを推奨します。

[お問い合わせ先・提出先一覧]

- 出願全般に関するお問い合わせ
- 学費納入に関するお問い合わせ
- 印刷教材等の送付に関するお問い合わせ

放送大学本部　043-276-5111（総合受付）

月～金：９時15分～17時30分

土：９時15分～13時、14時～17時30分

日曜、祝日、年末年始（12/29 ～1/３）を除く

※音声ガイダンスにしたがって番号を選択してください。
　放送大学への「入学」および「再入学」をお考えの方は2を押してください。

**出願受付締め切り間際は、電話が大変つながりにくくなりますので、
お早めにお問い合わせください。**

- 放送授業 配信科目詳細
- インターネットによる出願

ウェブサイト　www.ouj.ac.jp 放送大学 検索

- 郵送による出願や証明書類等の提出

〒261-8686
千葉県千葉市美浜郵便局私書箱5号　放送大学 学務部学生課 出願登録係宛